

## 5. NPOマネジメント講座 講師データベース

---

## NPOマネジメント講師データベース

### (1) 本データベースのねらい

本データベースは、NPO関係者のマネジメントに関する学習機会の充実を図ることを目的として作られました。

具体的には、中間支援団体や自治体のNPO関連部署の方が、NPO等でマネジメントに携わる方あるいは今後携わりたいと考えている方を受講対象として、マネジメント能力向上を目的とした講座等を企画する際に、講師選定の一助となることを考えて作られています。

### (2) 本データベースの構成

本データベースは、講師情報を氏名の50音順に収録しています。また、講師選定の便宜を考慮し、以下の視点からインデックスを設けました。○印は、ご本人の回答にもとづいています。

- ・講師担当が可能なマネジメントに関するテーマ（理論編）
- ・講師担当が可能なマネジメントに関するテーマ（実践編）
- ・NPO等の活動領域の特定分野に焦点を絞った講義を行う場合の対象分野

マネジメントに関するテーマ、NPO等の活動領域から、講師をお選びいただくことができます。

### (3) 本データベース作成の方法

本データベースの作成にあたり、まず都道府県と政令指定都市のNPO関連部署および地域のNPOサポートセンターから、過去3年間に開催したNPOマネジメント関連講座の講師をご紹介いただきました。ご紹介件数の多い講師とWEB等で公開されているNPOマネジメント関連講座を市民向けに開講している大学等の講師を対象に、データベース登録票を送付し、ご回答いただいた方について情報を収録しました。

なお、データベースとして収録される情報は、すべて個人情報にあたります。そのため、ご本人が掲載を希望されない情報は載せていません。また、最終的にご本人のご確認をいただいた原稿を掲載しました。

#### (4) 掲載内容について

##### 【連絡先】

所属が複数にわたる場合は、ご本人の指定により1つを連絡先として掲載しました。

##### 【特記事項】

保有資格等を掲載しました。

##### 【講師担当可能テーマ】

ご本人の回答をそのまま掲載しました。得意なテーマには◎を記しました。

##### 【講師担当可能分野】

「広く一般的な講義」を行うか、「NPOの活動領域のうち特定分野に焦点をあてた講義」を行うかを選択いただいた結果を載せています。また、特定分野については、得意な分野に◎を記しました。

##### 【実績】

1998年4月以降の講座等に関して掲載しました。

#### (5) 監修

本データベースは、財団法人高年齢者雇用開発協会内に設置された「NPOマネジメント能力向上支援ワーキンググループ」の監修をいただいて作成しました。

##### 「NPOマネジメント能力向上支援ワーキンググループ」

座長	加藤 哲夫	特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター	代表理事
委員	今田 克司	日米コミュニティ・エクステンジ	代表
	世古 一穂	特定非営利活動法人 NPO研修・情報センター	代表理事

<講師担当が可能なマネジメントに関するテーマ …理論編… >

名前	NPO 概論	概 論 マ ネ ジ メ ン ト	組 織 論	論 ア ド ボ カ シ ー	組 織 運 営 論	グ ラ フ マ ー ケ ー ティ ン	シ ョ ン 概 論	概 論 ボ ラ ン テ ィ ア	シ ョ ン 概 論 パ ー ト ナ ー シ ッ プ	そ の 他	ペ ー ジ
青柳 光晶	○						○				資料編-72
秋田 光彦	○	○					○		○		資料編-74
泉 留維										地域通貨論	資料編-76
市川 博美	○	○	○		○			○	○	グローバル教育(国際理解教育)	資料編-78
井内 義臣							○				資料編-80
今田 克司	○	○	○		○					日米NPO比較	資料編-82
岡 尚志	○		○		○			○	○		資料編-84
落合 英男											資料編-86
加藤 哲夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○		資料編-88
蒲田 尚史	○		○					○	○	欧米事情、NPO他	資料編-90
川村 研治	○	○	○	○	○		○	○	○		資料編-92
菊池 修	○	○	○		○	○	○	○	○		資料編-94
菊池 博俊											資料編-96
岸田 眞代	○	○	○		○	○	○	○	○	リーダーシップ論	資料編-98
岸本 幸子	○	○	○		○				○		資料編-100
木原 勇	○							○		非営利活動とボランティア	資料編-102
木村 幸男							○	○			資料編-104
倉嶋 康	○	○	○	○	○		○	○			資料編-106
倉光 弘己	○	○	○	○	○	○	○	○	○		資料編-108
興呂木 寛	○	○	○		○			○	○		資料編-110
粉川 一郎	○	○	○		○	○	○	○		インターネットを使った市民と行政のパートナーシップ、 情報ネットワーク(インターネット)とNPO	資料編-112
小山 琴子											資料編-114
清水 義晴	○						○			NPOの可能性と事例紹介	資料編-116
鈴木 徹											資料編-118
世古 一穂	○	○	○	○	○	○	○	○	○		資料編-120
田尾 雅夫	○	○	○	○	○		○	○	○		資料編-122
高瀬 博章											資料編-124
高田幸詩朗			○				○				資料編-126
高畑 敬一	○	○	○		○		○	○			資料編-128
竹中 ナミ	○	○	○	○	○	○	○	○	○		資料編-130
立岡 浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	健康、福祉、医療の経営・会計、公共経営、会計	資料編-132
田中 尚輝	○	○	○	○	○			○			資料編-134
中務 裕之											資料編-136
永野 浩子	○										資料編-138
中原 美香	○	○	○	○	○			○	○		資料編-140
中村 順子	○		○					○	○	マネジメント、人材活用	資料編-142
奈良 環	○	○	○					○		住民参加型在宅福祉サービス団体の設立と運営	資料編-144
新川 達郎	○	○	○	○	○			○	○		資料編-146
西川 正	○	○	○						○		資料編-148
浜田 忠久	○									情報戦略、インターネット活用	資料編-150
早坂 毅											資料編-152
福島 達也	○	○	○	○	○	○	○	○	○		資料編-154
星野 裕志	○	○						○	○		資料編-156
堀内生太郎	○				○						資料編-158
松原 優佳	○	○	○		○	○	○	○	○		資料編-160
松本 修一	○	○	○		○	○	○	○			資料編-162
三上 亨	○	○	○		○			○	○		資料編-164
三木 秀夫	○		○		○						資料編-166
村上 良雄	○		○	○				○			資料編-168
村田 恵子	○										資料編-170
巡 静一	○	○					○	○	○		資料編-172
山岸 秀雄	○	○	○	○		○			○		資料編-174

<講師担当が可能なマネジメントに関するテーマ …実践編… >

名前	事業計画の立て方	事業評価のあり方	論議アドボカシー	理事会の運営	マーケティングの実務	広報	イベントの企画・運営	財務	資金調達	労務	ボランティアの活用	人材育成	行政とのパートナーシップ	他団体・企業との連携	法務	リスクマネジメント	その他	ページ
青柳 光晶	○								○									資料編-72
秋田 光彦	○				○	○	○		○		○	○		○				資料編-74
泉 留維											○						地域通貨について	資料編-76
市川 博美	○			○		○					○		○		○	○	グローバル教育(国際理解教育)、国際交流	資料編-78
井内 義臣						○						○						資料編-80
今田 克司				○								○						資料編-82
岡 尚志	○			○		○	○				○	○	○	○				資料編-84
落合 英男							○					○						資料編-86
加藤 哲夫	○	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○			資料編-88
蒲田 尚史													○	○		○		資料編-90
川村 研治	○	○											○			○		資料編-92
菊池 修	○			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				資料編-94
菊池 博俊	○	○		○				○	○						○			資料編-96
岸田 眞代	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	ビジネスマナー(仕事の進め方、敬語、電話対応など)、スピーチ・トレーニング	資料編-98
岸本 幸子	○	○							○				○	○			市民的調査研究	資料編-100
木原 勇							○				○							資料編-102
木村 幸男					○	○	○				○	○						資料編-104
倉嶋 康	○		○	○		○	○					○	○					資料編-106
倉光 弘己	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		資料編-108
興呂木 寛	○	○	○			○					○	○	○	○				資料編-110
粉川 一郎	○	○				○	○				○		○				インターネットを使った政策提言システム、インターネットを使った地域コミュニティ構築	資料編-112
小山 琴子			○			○	○					○	○	○			人脈・ネットワークの構築、専門家ではない市民の立場から市民の社会参画を啓発する	資料編-114
清水 義晴	○											○						資料編-116
鈴木 徹								○										資料編-118
世古 一穂	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		「協働コーディネーター」の養成	資料編-120
田尾 雅夫											○	○	○	○				資料編-122
高瀬 博章																	自主防災活動、自治・福祉・防災のまちづくり	資料編-124
高田幸詩朗	○	○		○					○			○						資料編-126
高畑 敬一					○	○											高齢者の活性化、高齢社会とボランティア	資料編-128
竹中 ナミ	○		○	○	○	○	○		○			○	○	○	○	○		資料編-130
立岡 浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	健康、福祉、医療の経営・会計、公共経営、会計	資料編-132
田中 尚輝	○	○		○	○				○	○	○		○	○				資料編-134
中務 裕之								○									理事者向け「会計は何のためにするのか」、NPO法人に限らず非営利組織の会計と税務	資料編-136
永野 浩子																		資料編-138
中原 美香		○		○		○				○	○	○		○		○		資料編-140
中村 順子	○	○								○		○	○				NPO運営、コミュニティ・ビジネス	資料編-142
奈良 環	○				○				○		○				○		住民参加型在宅福祉サービス団体の設立と運営全般、地域通貨-時間通貨の推進、介護保険とNPO	資料編-144
新川 達郎	○	○	○	○					○		○	○	○	○				資料編-146
西川 正						○							○	○				資料編-148
浜田 忠久						○											情報戦略、インターネット活用	資料編-150
早坂 毅	○	○		○				○	○						○			資料編-152
福島 達也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	認定NPO法人になる方法、法人設立セミナー	資料編-154
星野 裕志	○												○				プロジェクト・マネジメント	資料編-156
堀内生太郎	○								○						○		資金確保	資料編-158
松原 優佳		○		○							○	○						資料編-160
松本 修一	○	○		○	○	○	○		○			○		○		○	NPOリーダーのマネジメント	資料編-162
三上 亨													○	○				資料編-164
三木 秀夫															○	○		資料編-166
村上 良雄	○	○	○				○				○		○		○			資料編-168
村田 恵子																		資料編-170
巡 静一	○			○			○				○		○					資料編-172
山岸 秀雄			○										○					資料編-174

<NPO等の活動領域の特定分野に焦点を絞った講義を行う場合の対象分野>

名前	子ども	青少年	援 教育・学習支	高齢者	障害者	福祉一般	医療・保健・ 健康づくり	国際交流	力 国際貢献・協	留学生支援	在日外国人	女性・男性	平和・人権	ジ 環境・エコロ	食・農業	消費者保護	く 地域・まちづ	振興 文化・芸術の	興 スポーツの振	市民活動団体 の支援	助成活動	ページ	
青柳 光晶																						資料編-72	
秋田 光彦	○	○	○				○		○				○					○	○				資料編-74
泉 留維																							資料編-76
市川 博美																							資料編-78
井内 義臣																							資料編-80
今田 克司																							資料編-82
岡 尚志	○	○	○	○	○	○			○									○			○		資料編-84
落合 英男	○	○																○	○				資料編-86
加藤 哲夫																							資料編-88
蒲田 尚史																							資料編-90
川村 研治														○				○					資料編-92
菊池 修	○	○	○			○												○			○		資料編-94
菊池 博俊	○			○		○																	資料編-96
岸田 眞代			○									○		○				○			○		資料編-98
岸本 幸子																							資料編-100
木原 勇				○		○															○		資料編-102
木村 幸男				○	○	○						○						○	○		○		資料編-104
倉嶋 康		○		○				○	○		○			○	○								資料編-106
倉光 弘己																							資料編-108
興呂木 寛	○	○	○	○	○	○		○	○		○	○	○					○			○		資料編-110
粉川 一郎																							資料編-112
小山 琴子		○	○	○	○							○	○					○			○		資料編-114
清水 義晴																							資料編-116
鈴木 徹																							資料編-118
世古 一穂	○	○	○	○	○	○		○	○		○	○	○					○			○	○	資料編-120
田尾 雅夫																							資料編-122
高瀬 博章	○			○														○					資料編-124
高田幸詩朗																							資料編-126
高畑 敬一	○			○															○				資料編-128
竹中 ナミ																							資料編-130
立岡 浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	資料編-132
田中 尚輝																							資料編-134
中務 裕之																							資料編-136
永野 浩子	○			○	○	○												○			○		資料編-138
中原 美香																							資料編-140
中村 順子																							資料編-142
奈良 環				○																	○		資料編-144
新川 達郎														○	○		○	○		○	○		資料編-146
西川 正																							資料編-148
浜田 忠久																							資料編-150
早坂 毅																							資料編-152
福島 達也																							資料編-154
星野 裕志																							資料編-156
堀内生太郎					○																	○	資料編-158
松原 優佳																							資料編-160
松本 修一																							資料編-162
三上 亨																							資料編-164
三木 秀夫																○					○		資料編-166
村上 良雄																							資料編-168
村田 恵子				○					○														資料編-170
巡 静一	○	○	○	○	○	○	○					○						○			○		資料編-172
山岸 秀雄																							資料編-174

名前	提案 行政への政策	版 ミニ コミ・出	市民 事業	対 策	交 通 な ど 安 全	援 活 動	災 害 な ど の 救	報 公 開	行 政 監 視 ・ 情	労 働 問 題	そ の 他	ペ ー ジ
青柳 光晶												資料編-72
秋田 光彦		○										資料編-74
泉 留維												資料編-76
市川 博美												資料編-78
井内 義臣												資料編-80
今田 克司												資料編-82
岡 尚志												資料編-84
落合 英男												資料編-86
加藤 哲夫												資料編-88
蒲田 尚史												資料編-90
川村 研治												資料編-92
菊池 修	○	○	○			○					ワークショップ	資料編-94
菊池 博俊												資料編-96
岸田 眞代	○		○							○	企業の社会貢献	資料編-98
岸本 幸子												資料編-100
木原 勇												資料編-102
木村 幸男		○	○									資料編-104
倉嶋 康	○	○		○								資料編-106
倉光 弘己												資料編-108
興呂木 寛	○		○			○					いきがい開発、対人コミュニケーション	資料編-110
粉川 一郎												資料編-112
小山 琴子	○											資料編-114
清水 義晴												資料編-116
鈴木 徹												資料編-118
世古 一穂	○		○					○				資料編-120
田尾 雅夫												資料編-122
高瀬 博章												資料編-124
高田幸詩朗												資料編-126
高畑 敬一										○		資料編-128
竹中 ナミ												資料編-130
立岡 浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○			資料編-132
田中 尚輝												資料編-134
中務 裕之												資料編-136
永野 浩子	○		○								アメリカのNPO	資料編-138
中原 美香												資料編-140
中村 順子												資料編-142
奈良 環			○									資料編-144
新川 達郎	○		○					○				資料編-146
西川 正												資料編-148
浜田 忠久												資料編-150
早坂 毅												資料編-152
福島 達也												資料編-154
星野 裕志												資料編-156
堀内生太郎												資料編-158
松原 優佳												資料編-160
松本 修一												資料編-162
三上 亨												資料編-164
三木 秀夫												資料編-166
村上 良雄												資料編-168
村田 恵子												資料編-170
巡 静一			○			○						資料編-172
山岸 秀雄												資料編-174

青柳 光昌 (あおやぎ みつあき)

1967年生(男性)

日本財団ボランティア支援部事業企画課係長

連絡先	日本財団ボランティア支援部事業企画課
所在地	〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 6 階
TEL	03-6229-5171
FAX	03-6229-5170
E-mail	m_aoyagi@ps.nippon-foundation.or.jp
URL	http://www.nippon-foundation.or.jp/
著書・論文	「高齢者、障害者の移送サービス～NPOの果たす役割～(NPOと土木の接点)」『土木学会誌』(社)土木学会、2001年6月号

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

NPO概論

コミュニケーション概論

##### ◆実践

◎資金調達

事業計画の立て方

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「岩手県ボランティアフェスティバル～活動資金も自前で!助成金獲得大作戦～」2001年7月

助成金の仕組みや効果的な助成申請の作成方法を学ぶ(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:岩手県ボランティアフェスティバル実行委員会主催:受講者数約60名)

「2001 マネジメント実践講座」2001年2月

NPOの概論、法からマネジメントの基本、組織体制、資金調達、会計税務など、およそNPOを運営するうえでの基本を2日間で学ぶ(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:宮城県主催:受講者数約60名)

「NPOマネジメントセミナー」2001年1月

財政基盤強化の為の考え方を、講義で学ぶだけでなく参加者もワークショップを通じて気づくことをねらいとする(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:広島県主催:受講者数約40名)

「ユメをカタチにするための資金づくり」2000年12月

助成金申請などの資金づくりの方法を参加者への個別アドバイスと講義形式で行う(講演・講義:東京ボランティア市民活動センター主催:受講者数約100名)

「NPOマネジメント実践講座」2000年3月

NPOの概論、法からマネジメントの基本、組織体制、資金調達、会計税務など、およそNPOを運営するうえでの基本を2日間で学ぶ(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:宮城県主催:受講者数約60名)



◆委員会委員・行政職員研修

---

「JIAM第14回実務セミナー『地域国際化とNPO』」2001年7月(2日間)

地域国際化領域で活動しているNPOと行政とのパートナーシップのあり方を検討(行政職員研修:全国市町村国際文化研修所主催)

謝 礼

応相談。

経歴・職歴

趣味・特技

秋田 光彦 (あきた みつひこ)

1955年生(男性)

浄土宗應典院住職、創教出版(株)専務取締役  
應典院寺町倶楽部事務局長

連絡先	浄土宗應典院
所在地	〒543-0076 大阪府大阪市天王寺区下寺町 1-1-27
TEL	06-6771-7641
FAX	06-6771-5943
E-mail	outenin.akita@nifty.ne.jp
URL	http://www.outenin.com
著書・論文	『存在を表現する多面的な「場」づくりに向けて』日本ボランティア学会、2001年 『宗教と人間の未来』(共著)白鳥社、2001年 『市民プロデューサーが拓くNPO世紀』(共著)ぎょうせい、2000年 『なにわの劇場寺院から市民文化を発信する』日本余暇学会、1999年 『現代における都市と寺院の関係の再構築』佛教大学、1999年

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

NPO概論	コミュニケーション概論	パートナーシップ論
マネジメント概論		

##### ◆実践

◎広報	事業計画の立て方	ボランティアの活用法
◎イベントの企画・運営	マーケティングの実務	人材育成
◎他団体・企業とのパート ナーシップ	資金調達	

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎子ども	◎文化・芸術の振興	医療・保健・健康づくり
◎教育・学習支援	◎ミニコミ・出版	国際貢献・協力
◎地域・まちづくり	青少年	平和・人権

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「アートと社会を結ぶ非営利サービス機関の役割と機能」2001年9月18日

アートマネジメントセミナー(5回シリーズ)のひとつとして(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:大阪  
市立青年センター主催:受講者数30名)

「ネットワークをどう使っていくのか」2001年7月12日

市民参画型文化施設におけるネットワーク構築のノウハウ(講演・講義:キッズプラザ大阪主催:受講者数50  
名)

「時代を拓く市民プロデューサー」2001年5月26日

「市民としてのスタイル」シリーズ2回目(講演・講義:大阪ボランティア協会主催:受講者数100名)

「地域が育つボランティア活動～NPOから教育現場へのアプローチ」2001年1月13日

主催大阪府、実施NPO法人による協働のシンポ(講演・講義:大阪府主催:受講者数100名)

「エイブルアート・イン・フクオカ」2000年10月7日

アートと社会の接点を考える(講演・講義:たんぼぼの家主催:受講者数100名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「大阪市文化振興のための懇話会アドバイザースタッフ」2001年4月～現在

文化施策に対する提言(委員会委員:大阪市主催)

「都市基盤整備公団 地域懇談会委員」単年実施 2001年3月～4年間

都市公団のまちづくり事業について諮問(委員会委員:都市公団関西支社主催)

「近畿青年の家協議会研修会」2000年9月27日

市民参画型文化施設の運営について(行政職員研修:近畿青年の家協議会主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・大学卒業後、情報誌びあ、音楽プロダクションアミューズに勤務、一方インディーズ系の映画プロを主宰して映画製作に携わる
- ・所属NPOは特定非営利活動法人アユス仏教国際協力ネットワーク常任理事、芸術とヘルスケア協会理事
- ・学会は宗教と社会学会、日本ボランティア学会、日本アートマネジメント学会に所属

#### 趣 味 ・ 特 技

本職は僧侶であるのでお経の読めること、お説教ができること。

泉 留維 (いずみ るい)

1974 年生 (男性)

東京大学博士課程

E-mail	rizumi@poppy.ocn.ne.jp
著書・論文	『だれでもわかる地域通貨入門』(共著)北洋出版、2000 年 「地域通貨の役割と現状」『ボランティア白書 2001』社団法人日本青年奉仕協会、2001 年 「オルタナティブ・バンキングの歴史とその意義: 北欧、JAK 銀行とスイス・WIR 銀行」『ノンプロ フィット・レビュー』VOL.1、2001 年

講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

◆理論

◎地域通貨論

◆実践

◎地域通貨について          ボランティアの活用法

講師担当可能分野 (得意分野については◎)

実績

謝礼

応相談。

経歴・職歴

趣味・特技



市川 博美 (いちかわ ひろみ)

1959 年生 (女性)

特定非営利活動法人長野県NPOセンター事務局長・理事  
グローバル教育支援センター代表

連絡先	特定非営利活動法人長野県NPOセンター事務局
所在地	〒380-0813 長野県長野市緑町 3036-2
TEL	026-269-0015
FAX	026-269-0016
E-mail	pink@NPO-nagano.org
URL	http://NPO-nagano.org/
著書・論文	「グローバル教育を支えるソーシャルネットワークの意義」『国際理解』帝塚山学院大学国際理解研究所、2000 年 「異文化理解を深化させるためのカリキュラム」『国際理解』帝塚山学院大学国際理解研究所、1995 年

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

- |           |                  |           |
|-----------|------------------|-----------|
| ◎NPO概論    | ◎組織運営論           | パートナーシップ論 |
| ◎マネジメント概論 | ◎ボランティア概論        |           |
| ◎組織論      | ◎グローバル教育(国際理解教育) |           |

##### ◆実践

- |            |                  |              |
|------------|------------------|--------------|
| ◎広報        | ◎グローバル教育(国際理解教育) | 理事会の運営       |
| ◎ボランティアの活用 | ◎国際交流            | 行政とのパートナーシップ |
| ◎法務        | 事業計画の立て方         | リスクマネジメント    |

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「NPOセンターの組織運営」2001年6月30日～7月1日

サポートセンターとしての運営方法、理事会のあり方等(講演・講義:せんだいみやぎNPOサポートセンター  
主催:受講者数両日計で約40名)

「NPOの社会的意義」2001年6月

NPOとは何か、NPOの運営ノウハウ等(講演・講義:ビジネスリンクフォーラム主催:受講者数約50名)

「ボランティアマネジメントと組織運営」2001年1月

NPOの組織のつくり方、課題、理事会運営(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:北海道NPOサポートセンター主催:受講者数約40名)

「NPOの組織運営『ボランティアマネジメント』」2000年12月

NPOがボランティアを活用する方法、ボランティアのリスクマネジメント(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:あおもりNPOサポートセンター主催:受講者数約30名)

「NPOって何」2000年4回巡回講座(県内4地区で巡回開催)

NPOの基礎知識、NPOの社会での役割(講演・講義:長野県社会福祉協議会主催:受講者数4回で約150名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「長野県総合計画審議会委員」2001年7月～2003年6月

県政改革ビジョンの策定審議、政策評価制度に関する審議、県長期構想及び5ヵ年計画の策定に関する審議(委員会委員:長野県主催)

「一般研修主査級課程、政策形成研修」2000年9月～10月(5回)、2001年5月～11月(6回連続)

県(行政)とNPOとの協働の進め方について(行政職員研修:長野県主催)

「長野市公文書公開条例検討委員会」1999年4月～2001年6月

長野市の公文書公開条例について検討(委員会委員:長野市主催)

「NPOの社会的意義」1999年10月

NPOの意義、行政との協働のあり方(行政職員研修:長野県主催)

#### 謝 礼

1回の講義(2時間、質疑応答を含め)で3万～5万円。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1979年～1994年:長野県にて教職員(英語教師)
- ・1994年～1998年:在住外国人支援NGO「草の根の国際交流を考える会」代表
- ・1997年～2000年:長野市ボランティアセンター運営委員
- ・1997年～現在:文化女子大学専門学校非常勤講師
- ・1998年～現在:ネパール教育支援NGO「グローバル教育支援センター」代表
- ・1998年～現在:長野県NPOセンター事務局長、理事

#### 趣 味 ・ 特 技

井内 善臣 (いのうち よしみ)

1950 年生 (男性)

神戸商科大学情報処理教育センター教授

連絡先	神戸商科大学情報処理教育センター
所在地	〒651-2197 兵庫県神戸市西区学園西町 8-2-1
TEL	078-794-6130
FAX	078-794-6166
E-mail	inouchi@kobeuc.ac.jp

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

コミュニケーション概論

##### ◆実践

広報

人材育成

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「NPO大学」2000年2月(1回のみ)

NPOを立ち上げるのに必要な知識の習得(講演・講義:兵庫県主催:受講者数40名)

「CB(コミュニティビジネスセミナー)」1999年5月～12月(内1回のみ担当)

市民レベルの起業をするために必要な知識の習得(講演・講義:兵庫県主催:受講者数40名)

#### 謝礼

1回5万円(2時間)が妥当。

#### 経歴・職歴

#### 趣味・特技

ネットワーク構築、コンピュータシステム設計。





今田 克司 (いまた かつじ)

年生 (男性)

日米コミュニティ・エクステンジ代表・CEO

C S O連絡会事務局長

連絡先	日米コミュニティ・エクステンジ
所在地	〒133-0033 東京都文京区本郷 7-2-2 9F
TEL	03-5805-3920
FAX	03-5805-3921
E-mail	Katsuji@jucee.org
URL	http://www.jucee.org (C S O連絡会 http://www.csonj.org)
著書・論文	「日米のNPO交流を組織化する」『NPO実践講座』(山岡義典編)ぎょうせい、2000年 「NPOマネジメントとはなんだろう」『公益法人』1998年7月号

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

◎組織論

◎日米NPO比較

マネジメント概論

◎組織運営論

NPO概論

##### ◆実践

理事会の運営

人材育成

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「NPOの社会的役割について」2001年11月(1回)

市民活動の特性、運動性と事業性、行政・企業との関係、グローバルな時代におけるNPOの役割(講演・講義:東京商工会議所主催:受講者数150名)

「アメリカの先駆的NPOに学ぶ」2001年11月(1回)

米国NPOの実情—特に財政基盤、雇用創出機能について(講演・講義:首都圏市民ボード/リンク「創」主催:受講者数20~30名)

「NPO人材養成講座~尾張地域」2001年10月~11月(2回)

効率的な組織運営、人材活用のための組織デザイン(ワークショップ等参加型:愛知県主催:受講者数40名)

「育てるより調達する視点~NPOの人材育成について」2001年9月(1回)

NPOにおける人材の考え方(学会セミナー発表:日本NPO学会主催:受講者数40~50名)

「日本におけるNPOのあり方」2001年4月(1回)

日米NPOを比較しながら、日本におけるNPOのあり方を展望(講演・講義:パンドラの会主催:受講者数100名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「新しい社会経済システムの仕組み:NPO/NGOと政府、企業のコラボレーション研究委員会」2001年7月~  
(委員会委員:(財)地球産業文化研究所主催)

「福祉・生活関連サービス分野における高齢者雇用」2001年6月~

就業地域モデルの構築に関する調査~NPOにおけるマネジメント能力向上支援ワーキンググループ(委員

会委員:(財)高年齢者雇用開発協会/(株)富士総合研究所主催)  
「NPOのマネジメントに関する研究会」2000年7月～2001年3月  
特に財政面に力点を置いたマネジメント研究会(委員会委員:日本政策投資銀行主催)

## 謝 礼

応相談。

## 経歴・職歴

- ・1994年2月～:日本太平洋資料ネットワーク事務局長(在カリフォルニア州オークランド)
- ・1997年3月～:日米コミュニティ・エクスチェンジ(JUCEE)創設とともに事務局長(在カリフォルニア州オークランド)
- ・2000年7月～:日米コミュニティ・エクスチェンジ(JUCEE)代表/CEOとして東京に赴任
- ・2000年10月～:CSO連絡会事務局長を兼任

## 趣味・特技

岡 尚志 (おか なおし)

1943年生(男性)

特定非営利活動法人山梨県ボランティア協会常務理事・事務局長

連絡先	特定非営利活動法人山梨県ボランティア協会
所在地	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-35-1
TEL	055-224-2941
FAX	055-232-4087
E-mail	yvc-oka@yva.jp
URL	http://www.sannichi-YBS.co.jp/VOLUNTEER
著書・論文	『市民活動の展開と行政』(共著)中央法規出版社、1999年 『ボランティア活動の進展と自治体の役割』(共著)公人の友社、1999年 『日本人のヒューマンリレーション』(共著)宣協社、1996年 「福祉のまちづくりへの提言」(毎日新聞郷土提言賞) 「生きた福祉教育の実践」(第38回読売教育賞、社会教育)

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

NPO概論	組織運営論	パートナーシップ論
組織論	ボランティア概論	

##### ◆実践

事業計画の立て方	イベントの企画・運営	行政とのパートナーシップ
理事会の運営	ボランティアの活用方法	他団体・企業とのパートナーシップ
広報	人材育成	

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

子ども	高齢者	国際貢献・協力
青少年	障害者	地域・まちづくり
教育・学習支援	福祉一般	市民活動団体の支援

#### 実績

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「山梨県生涯学習システム企画運営委員会」2001年4月～現在

多様化、高度化する学習ニーズに応えるネットワークづくり:行政、企業、NPOのネット(委員会委員:山梨県主催)

「山梨県ボランティア活動推進協議会」1998年4月～2000年3月

NPO法の成立後、県民ボランティア運動の新しい指針を作成するために多様なジャンルの人々が協議(委員会委員:山梨県主催)

#### 謝 礼

応相談。

## 経歴・職歴

1972年1月、山梨県ボランティア協会発足以来山梨方式の「公私協働による県民ボランティア運動」の推進にあたり、多様な市民ボランティアの推進、支援を行う。特にボランティア教育を重視し、草の根の民意啓発とボランティアの自立支援の幅広いコーディネーター役をつとめる。

## 趣味・特技

落合 英男 (おちあい ひでお)

1939年生(男性)

静岡県ボランティア協会理事、静岡県家庭教育学会西部役員  
静岡県ユースホステル協会理事(ペアレント)

連絡先	静岡県ユースホステル協会
所在地	〒431-0304 静岡県浜名郡新居町内山 223-2
TEL	053-594-0670
FAX	053-594-4077
著書・論文	『老人シルバーのあそび』学習研究社、2000年 『描材研究解説』学習研究社、1997年 『切り紙造形あそび』学習研究社、1996年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆実践

◎人材育成                      イベントの企画・運営

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎子ども                      青少年  
◎文化・芸術の振興              地域・まちづくり

#### 実績

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「絵画療法講座」2000年4月～12月(4回～5回)

施設における絵画指導(行政職員研修:静岡県愛護協会主催)

「保育士研修会」2000年8月

絵に見る子どもの成長過程(行政職員研修:静岡市保育士会主催)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・昨年まで常葉短期大学保育科教授
- ・各地にて幼稚園、保育園の絵画造形指導
- ・分析と生活について講演
- ・東海福祉専門学校講師
- ・常葉医療専門学校講師
- ・静岡県愛護協会絵画療法講座講師
- ・静岡県家庭教育学会西部役員

#### 趣味・特技

絵画、造形、工芸、自然観察。



**加藤 哲夫 (かとう てつお)**

1949年生(男性)

特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター代表理事・常務理事  
 特定非営利活動法人日本NPOセンター理事  
 東北HIVコミュニケーションズ代表

連絡先	特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター
所在地	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町 2-6-27 岡元ビル 4F
TEL	022-264-1281
FAX	022-264-1209
E-mail	minmin@jca.ax.apc.org
URL	http://www5a.biglobe.ne.jp/~minminHP/
著書・論文	『NPOその本質と可能性』せんだい・みやぎNPOセンター、2001年 『市民プロデューサーが拓くNPO世紀』(共著)ぎょうせい、2000年 『加藤哲夫のブックニュース最前線』無明舎出版、1997年 『ワークショップを使って』(共著)日本青年奉仕協会、1997年

**講師担当可能テーマ (得意分野については◎)****◆理論**

- |           |              |            |
|-----------|--------------|------------|
| ◎NPO概論    | ◎組織運営論       | ◎パートナーシップ論 |
| ◎マネジメント概論 | ◎コミュニケーション概論 | アドボカシー論    |
| ◎組織論      | ◎ボランティア概論    | マーケティング概論  |

**◆実践**

- |             |               |                  |
|-------------|---------------|------------------|
| ◎事業計画の立て方   | ◎ボランティアの活用法   | 労務               |
| ◎理事会の運営     | ◎行政とのパートナーシップ | 人材育成             |
| ◎広報         | ◎法務           | 他団体・企業とのパートナーシップ |
| ◎イベントの企画・運営 | 事業評価のあり方      |                  |
| ◎資金調達       | アドボカシー論       |                  |

**講師担当可能分野 (得意分野については◎)**

「広く一般的な講義」を行う。

**実績****◆講座 (講演・講義・講習等を含む)**

「市民活動レベルアップ講座」2001年9月7日

マネジメントの基礎(講演・講義:仙台市主催:受講者数42名)

「環境NGOのための組織マネジメント講座」2001年8月25日～26日

事業計画・マーケティング・組織運営と人材・評価(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:環境事業団主催:受講者数20名)

「NPOパワーアップセミナー北海道編」2001年8月18日

戦略的事業計画の立て方(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:日本NPOセンター主催:受講者数40名)

「多文化セミナー」2001年7月27日～28日

多文化共生セミナーの中で行政との協働について(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:日本財団主催:受講者数50名)



「市民と行政を結ぶNPO」

パートナーシップ論(講演・講義:北上市主催:受講者数 80 名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「住民協働ワークショップ」2001年8月22日～2002年1月23日

11回連続のパートナーシップ研修(行政職員研修:ふくしま自治研修センター主催)

「NPOパートナーシップづくり懇談会」2001年6月～2002年1月

パートナーシップづくり(委員会委員:青森県主催)

「幹部セミナー」2001年8月28日

NPOとの協働について(行政職員研修:ふくしま自治研修センター主催)

「メガトレンド情報NPO」2001年5月17、24、31日

NPOの基礎とパートナーシップ論を1日で(行政職員研修:宮城県市町村職員研修所主催)

「協働事業を考える」2001年3月5、6、15、16日

パイロット事業推進のためのパートナーシップ論(行政職員研修:四日市市役所主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

1949年福島県生まれ。広告代理店を経て宝石貴金属卸業を1989年まで営む。平行して1981年に出版社「カタツムリ社」を設立、1985年には、エコロジーショップ「くりん・びいす」を開店。環境・エネルギー問題・食と有機農業などに取り組む。また、1986年からエイズ問題に積極的にに関わり、HIV薬害訴訟を支援、1993年には患者・感染者サポートの民間団体「東北HIVコミュニケーションズ」を設立して活動してきた。1992年より市民活動とエコロジー事業・市民事業を結び、[独占するより分かち合う]をテーマに全国的な起業サポートと事業者の異業種交流ネットワーク「エコロジー事業研究会」を主宰、ネットワークで学ぶ仕組みを提供している。最近では、ボランティア活動、市民活動の社会的認識を推進し、NPO(民間非営利組織)による新しい市民社会のシステムづくりに取り組んでいる。1997年11月には日本で4番目の民設民営によるNPO支援センター「せんだい・みやぎNPOセンター」を設立、1999年には特定非営利活動法人化、代表理事・常務理事を務めている。1999年6月より、市民活動支援施設「仙台市市民活動サポートセンター」の管理・運営を仙台市より委託し、9月には全国から1000人を超える人々が参集した「NPOフォーラム」を成功させた。行政職員研修、NPOマネジメント研修など幅広いテーマの講演・ワークショップに全国を飛び回り、さまざまな分野と階層の人々をつなぎ続けている。

#### 趣味・特技

日本酒、将棋、鉄道。

蒲田 尚史 (かまだ なおふみ)

1947年生(男性)

財団法人さわやか福祉財団社会参加システム推進グループリーダー

連絡先	財団法人さわやか福祉財団社会参加システム推進グループ
所在地	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 4F
TEL	03-5470-7751
FAX	03-5470-7755
E-mail	kamada@sawayakazaidan.or.jp
URL	http://www.sawayakazaidan.or.jp
著書・論文	「社会的貢献とは」『週刊労働ニュース』2001年9月17日 寄稿/『信金ライフ、さーくる』日経事業出版社、2001年6月 寄稿/『月刊フィランソロピー』日本フィランソロピー協会、1999年7月 寄稿/『DATUMS』(専門雑誌)、1998年5月 寄稿/『先見労務』(専門雑誌)、1997年12月25日 寄稿/『パレットコミュニケーション』静岡県生活文化部、2000年6月

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

NPO概論  
組織論

ボランティア概論  
パートナーシップ論

欧米事情・NPO他

##### ◆実践

行政とのパートナーシップ

他団体・企業とのパートナーシップ

リスクマネジメント

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「地域共生による新しい社会システム」2001年10月

これからの新しい社会システムづくりに職能人としての建築士はどう関わればよいのか(講演・講義:(社)日本建築士会連合会青年委員会主催:受講者数400名)

「NPOマネジメント実践講座」2001年10月

特定非営利活動法人手続きについて、NPOを巡る法制度と税制度(講演・講義:愛媛県主催:受講者数40名)

「社会貢献とボランティア活動」2001年6月

ボランティア活動の今日的意義(講演・講義:産能大学主催:受講者数200名)

「グッドライフカレッジ」2000年12月

市民・行政・企業とのパートナーシップ(講演・講義:中央学院大アクティブセンター主催:受講者数40名)

「経済同友会産業懇談会」1999年11月

フィランソロピーについて(講演・講義:経済同友会主催:受講者数40名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「東京都港区基本構想審議会」2000年6月～現在

向こう10ヵ年の基本構想の策定、学識経験者として参画:コミュニティ・事業小委員会(委員会委員:東京都港

区主催)

「勤労者マルチライフ支援事業運営部会」2000年10月～2001年2月(全5回)

勤労者マルチライフ支援事業の具体的進め方の検討(委員会委員:厚生労働省主催)

## 謝 礼

ネット3～10万円(基本的には応相談)。

## 経歴・職歴

・1996年7月～:財団法人さわやか福祉財団

## 趣味・特技

読書、音楽。

川村 研治 (かわむら けんじ)

1957年生(男性)

地球環境パートナーシッププラザNPOスタッフ  
特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ理事

連絡先	地球環境パートナーシッププラザ
所在地	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-70
TEL	03-3407-8107
FAX	03-3407-8164
E-mail	kawamura@geic.or.jp
URL	http://www.geic.or.jp/geic/
著書・論文	「協働の実験の場から」『環境社会学研究』環境社会学会、2001年 「NPOとの連携・委託で豊かな生涯学習社会を形成する」『社会教育』全日本社会教育連合会、2000年11月号 「ビジターセンター・ネイチャーセンターでの環境教育」『社会と環境教育』東海大学出版会、1993年 「横浜自然観察の森における環境教育」『経済と貿易』横浜市立大学経済研究所、1992年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論	組織論	コミュニケーション概論
◎パートナーシップ マネジメント概論	アドボカシー論 組織運営論	ボランティア概要

##### ◆実践

◎行政とのパートナーシップ 事業計画の立て方	事業評価のあり方	リスクマネジメント
---------------------------	----------	-----------

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎環境・エコロジー 地域・まちづくり

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「めっせ・Tokyo2000 分科会 ～再発見! みどりある暮らし～」2000年2月19日

東京都内におけるパートナーシップによる緑地保全を考える(パネルディスカッションのコーディネーター:東京ボランティア・市民活動センター主催:受講者数30名)

「環境保全とボランティア活動」1999年11月20日

市民の視点からボランティア活動を進める上での課題(講演・講義:群馬県環境生活部主催:受講者数300名)

「全国まち美化シンポジウム」1999年11月1日

環境パートナーシップを進める上での行政とNPOの課題(講演・講義:全国まち美化連絡会議主催:受講者数60名)

「NPOと社会教育行政」1999年10月5日

NPOから社会教育行政に期待するもの、事例、協働の具体的なアイデア(講演・講義:東京都立多摩社会教育会館主催:受講者数30名)

「環境パートナーシップを考えよう」1999年9月24日

男女共同参画を基本とした豊かな地域づくりを進める上で必要なコミュニケーションとコンセンサス能力の開発(ワークショップ等参加型:熊本県環境生活部主催:受講者数50名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「環境パートナーシップかわさき委員会」2001年7月～現在

神奈川県川崎市の環境パートナーシップ企画・実行(委員会委員:神奈川県川崎市主催)

「かながわボランティア活動推進基金21幹事会」2001年6月～現在

神奈川県のNPO基金助成先選考(委員会委員:神奈川県主催)

「Localizing Environmental Action」2001年2月8日

アジア太平洋諸国の行政官の研修会にて日本の地域づくりの具体例を紹介(行政職員研修:City Net.主催)

「環境教育研修」2000年11月7日

市民・ボランティアと行政とのパートナーシップによる環境保全の課題(行政職員研修:環境省環境研修所主催)

「自治体のリスクコミュニケーション」2000年10月18日

神奈川県の職員研修としてリスクコミュニケーションをテーマとしており、市民と行政とのコミュニケーションギャップについてレクチャー(行政職員研修:神奈川県自治総合研究センター主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1978年:財団法人日本野鳥の会ボランティア
- ・1980年:広告代理店勤務
- ・1981年:文部省入省、文部事務官
- ・1985年:財団法人日本野鳥の会へ転職
- ・1996年:地球環境パートナーシッププラザへ転職
- ・1999年:まちづくり情報センターかながわ理事(非常勤・ボランティア)

#### 趣 味 ・ 特 技

- ・自然観察会(バードウォッチングなど)
- ・まちづくりワークショップ

菊池 修 (きくち おさむ)

1951年生(男性)

フリースペース遊民館館長

えひめNPO研究会(えひめNPOセンターに改称予定)代表

松山フィランソロピーネットワーク事務局長

連絡先	フリースペース遊民館
所在地	〒791-8023 愛媛県松山市朝美 2-3-21
TEL	089-927-5369 (PHS 070-5183-2330)
FAX	089-927-5369
E-mail	yuminkan@dokidoki.ne.jp
著書・論文	『若草幼稚園物語』創風社出版、1996年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎コミュニケーション概論	マネジメント概論	マーケティング概論
◎ボランティア概論	組織論	パートナーシップ論
NPO概論	組織運営論	

##### ◆実践

◎事業計画の立て方	◎人材育成	マーケティングの実務
◎広報	◎行政とのパートナーシップ	資金調達
◎イベントの企画・運営	◎他団体・企業とのパートナーシップ	
◎ボランティアの活用法	理事会の運営	

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎子ども	◎ミニコミ・出版	地域・まちづくり
◎青少年	◎災害などの救援活動	行政への政策提案
◎教育・学習支援	◎ワークショップ	市民事業
◎市民活動団体の支援	福祉一般	

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPO・市民起業塾」2001年9月29日～30日、10月20日～21日、11月4日

ITを活用した組織の立ち上げや事業計画づくりのワークショップ、プレゼンによる企業とのお見合い付き(ワークショップ等参加型:松山市による委託事業:受講者数24名)

「NPOマネジメント実践講座」2001年10月7日(120分)

13回連続講座の初回、概論とリクエスト講義(講演・講義:愛媛県による委託事業:受講者数53名)

「企業の社会貢献活動とNPO」2001年9月5日(90分)

金融部会の会員企業(信金・銀行等)を対象に、NPO支援と融資・助成制度の話(講演・講義:松山商工会議所主催:受講者数約30名)

「支援から協働へ」2001年9月4日(120分)

企業の社会貢献活動からNPOとの協働へ向けて、企業人対象(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:徳島県社協主催:受講者数約30名)

「住民主体の町づくり」2001年8月24日(120分)

災害復旧支援をメインに、日常的に多様な市民活動の存在が、イザという時に対応可能な地域を作る。(対談形式:山形県平田町社協主催:受講者数約60名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「松山市NPOサポート委員会」2001年1月～現在

NPO推進と行政とのパートナーシップに関する政策検討。1999年(調査)、2000年度と継続(委員会委員:松山市主催)

「今治市市民活動検討委員会」2001年1月～現在

内閣府委託の調査事業(2000年度)を受けての施策検討、提言(委員会委員:愛媛県今治市主催)

「四国地域における連携による地域活性化に関する調査研究」2000年度

ヒアリング調査によるNPOの実態とニーズ調査(委員会委員:四国経済産業局主催)

「新任係長研修」2000年5月12日、26日、6月9日、7月7日

新任係長を対象としたNPOへの理解に関する講座(行政職員研修:愛媛県主催)

「県民による地域社会づくり推進懇談会・専門部会」1999年8月～2000年11月

パートナーシップ構築に関する施策検討、提言(委員会委員:愛媛県主催)

#### 謝 礼

現行で3万円から10万円のあいだ。標準的には日帰りの場合3～5万円、一泊拘束の場合5～7万円。ただし個人で受ける場合が多いのでケースによって応談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1970年:大学入学と同時にミニコミ誌に関わり、卒業後もそのままフリーの編集者、記者として過ごす  
その後帰郷、流通業(スーパー)の広告、マーケティング担当として17年間サラリーマン生活
- ・1994年:「松山フィランソロピーネットワーク」設立、事務局長
- ・1995年:阪神大震災の後方支援に関わり、3月に退職、フリーランスに戻る
- ・1996年:「フリースペース遊民館」開設
- ・1997年:「えひめNPO研究会」設立

#### 趣 味 ・ 特 技

とりあえずお酒と本があれば満足。某雑誌に四国の食味紀行を連載中。俳句誌で投句欄の選者を担当。2002年よりコミュニティFMラジオで深夜のパーソナリティーを始める予定である(週1回)。

菊池 博俊 (きくち ひろとし)

1962 年生 (男性)

菊池公認会計士事務所公認会計士  
有限会社ケイシーピーエーオフィス代表取締役

連絡先	菊池公認会計士事務所
所在地	〒790-0924 愛媛県松山市南久米町 766-7
TEL	089-960-1330
FAX	089-960-1339
E-mail	hkcpa@netcruise.co.jp
URL	<a href="http://www.netcruise.co.jp/kcpa01/">http://www.netcruise.co.jp/kcpa01/</a>
特記事項	公認会計士、税理士、AFP

講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

◆実践

◎財務	事業評価のあり方	資金調達
事業計画の立て方	理事会の運営	法務

講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

子ども                      高齢者                      福祉一般

実績

謝礼

応相談。

経歴・職歴

趣味・特技





**岸田 眞代 (きしだ まさよ)**

年生(女性)

特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター常務理事・事務局長  
 有限会社ヒューマンネット・あい代表取締役  
 日本NPO学会理事  
 特定非営利活動法人市民フォーラム21・NPOセンター理事

連絡先	特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター
所在地	〒464-0848 愛知県名古屋千種区春岡1-1-5 ファーストKATOビル2B
TEL	052-762-0401
FAX	052-762-0407
E-mail	PSCnpo@aol.com
URL	http://www.psc.or.jp
著書・論文	『企業&NPOのためのパートナーシップガイド』PSC、2001年3月 『NPO評価と企業評価～その社会的責任』PSC、2001年3月 『NPOと企業の社会貢献～企業は地域に何ができるか』PSC、1999年3月 『女が働く均等法その現実』六法出版社、1996年5月 『たかが制服されど制服』ヒューマンネット・あい、1995年4月 『中間管理職～女性社員育成への道』ヒューマンネット・あい、1994年5月他 「NPO評価、企業評価、パートナーシップ評価」日本NPO学会、2001年3月 「パートナーシップで企業は伸びる」『あすの三重NO.144』1999夏季号他 「ネットワーク型社会におけるリーダーシップ」1998年5月

**講師担当可能テーマ(得意分野については◎)****◆理論**

- |           |              |           |
|-----------|--------------|-----------|
| ◎NPO概論    | ◎コミュニケーション概論 | 組織運営論     |
| ◎マネジメント概論 | ◎パートナーシップ論   | マーケティング概論 |
| ◎組織論      | ◎リーダーシップ論    | ボランティア概論  |

**◆実践**

- |                   |                            |            |
|-------------------|----------------------------|------------|
| ◎事業計画の立て方         | ◎ビジネスマナー(仕事の進め方、敬語、電話応対など) | イベントの企画・運営 |
| ◎事業評価のあり方         | ◎スピーチ・トレーニング               | 資金調達       |
| ◎人材育成             | 理事会の運営                     | 労務         |
| ◎行政とのパートナーシップ     | マーケティングの実務                 | ボランティアの活用法 |
| ◎他団体・企業とのパートナーシップ | 広報                         | 法務         |
|                   |                            | リスクマネジメント  |

**講師担当可能分野(得意分野については◎)**

- 「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。
- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| ◎教育・学習支援 | ◎企業の社会貢献 | 市民活動団体の支援 |
| ◎女性・男性   | 環境・エコロジー | 行政への政策提案  |
| ◎労働問題    | 地域・まちづくり | 市民事業      |

**実績****◆講座(講演・講義・講習等を含む)**

「地域の活性化に向けた企業とNPOのパートナーシップの現状と課題」2001年9月

企業とNPOの連携のあり方についてパートナーシップの類型とその事例をあげながら、地域の活性化をめざすもの(講演・講義、パネルディスカッション:広島県中小企業団体中央会主催:受講者数約100名)

『「未来塾」NPOプレゼンテーションセミナー、コミュニケーションセミナー』2001年8月、2000年12月、7月  
 市民から選ばれた『未来塾』生に対する、プレゼンテーション能力の向上をめざした参加型学習(ワークショップ等参加型:淡海ネットワークセンター主催:受講者数約30名)

「魅力あるPRと効果的な申請書の書き方」2001年6月

財団等による助成や行政からの委託に対して、魅力あるPRをするための基本と効果的な申請書やプレゼンテーションについて(講演・講義:名古屋市社会福祉協議会主催:受講者数約80名)

「地域リーダー養成講座」2001年3月～4月(全3回)

市民活動・NPO・ボランティア団体のリーダーやこれからリーダーをめざす人を対象にリーダーとしての自己分析や会議の進め方など実践的に学ぶもの(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:磐田市・磐田NPOサポートセンター主催:受講者数約20名)

「今なぜNPO・市民活動か? -NPOについてもっと知ろう-」2000年8月

大口町NPO活動促進条例制定記念事業として行なわれた講演会(NPOの基礎的理解と、行政・企業とのパートナーシップについて)(講演・講義:愛知県大口町主催:受講者数約50名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「愛知県第三次行革大綱改訂懇談会」2001年6月～現在

NPO行政を含む愛知県の行政改革推進計画の改訂にあたり、その基本的方向や取り組むべき課題について検討を行なう(委員会委員:愛知県主催)

「これからの社会に求められる人権啓発リーダー像」2001年9月11日～12日

この人権啓発指導者養成セミナー(3日間)のうち2日間のコースで市町・教育委員会及び企業の人権啓発担当者を対象にリーダー養成を実施(行政職員研修:兵庫県・(財)兵庫県人権啓発協会主催)

「名古屋市公共事業評価監視委員会」2001年7月～9月(全4回)

名古屋市が実施する公共事業のうち、再評価実施要領の対象となる補助事業の効率性や実施過程の透明性の向上を図る(委員会委員:名古屋市主催)

「福井県公民館セミナー:リーダー養成講座」2001年6月27日～28日

公民館館長、公民館主事、社会教育主事らを対象に、時代の変化に対応する事業の展開と能力の向上をめざして「参加型学習」を実施(行政職員研修:福井県公民館連合会主催)

「なごや東山の森づくり研究活動会/なごや東山の森づくり協議会」1999年9月～/2001年7月～

名古屋新世紀計画 2010 の先導的プロジェクト「なごや東山の森づくり」を推進するために、市民・企業・行政が協働して検討を行う(委員会委員:(財)名古屋都市センター/名古屋市主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1989年7月～:産能大学にて企業、自治体各種研修講師
- ・1993年10月:アメリカ西海岸NPO調査(NPO推進フォーラム主催)
- ・1994年:名古屋にてNPOセミナーを3回開催(JPRNとの共催)5、10、11月
- ・1995年～:現「市民フォーラム21・NPOセンター」の設立にかかわる(1997年11月正式設立)
- ・1996年8月:「企業とNPOのパートナーシップを学ぶ訪米ツアー」企画実施(SF、NY)計4回実施  
同11月:パートナーシップ・サポートセンター設立準備会発足(代表)
- ・1997年3月:「イギリスチャリティ活動調査」(SF21 主催)  
同8月:三重県職員対象NPO研修講師
- ・1998年7月:パートナーシップ・サポートセンター設立(1999年9月法人格取得)常務理事、事務局長  
《以降、三重県・愛知県・厚生労働省等より事業委託》
- ・2000年10～11月:日米シンポジウム「NPO評価と企業評価ーその社会的責任」開催(日米4ヶ所にて)

#### 趣 味 ・ 特 技

岸本 幸子 (きしもと さちこ)

1958年生(女性)

特定非営利活動法人パブリックリソースセンター

連絡先	特定非営利活動法人パブリックリソースセンター
所在地	〒104-0033 東京都中央区新川 1-28-4-502
TEL	03-5540-6256
FAX	03-5540-6256
E-mail	center@public.or.jp
URL	http://www.public.or.jp
著書・論文	『市民活動の展開と行政』(共著、山梨学院大学行政研究センター編)中央法規、1999年 「SRIとGRIガイドライン」『部落解放研究』140号、2001年6月 「連載パートナーシップ 21-新しい公共の形成」『地方分権』ぎょうせい、2000年5月～2001年4月 「NPOと資金調達システム(1)～(3)」『公益法人』公益法人協会、2000年3月号～6月号 「生活を支えるアメリカのNPO(上・下)」『国民生活』国民生活センター、2000年1月～2月

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論

◎組織論

組織運営論

◎マネジメント概論

◎パートナーシップ論

##### ◆実践

◎事業計画の立て方

◎資金調達

◎他団体・企業とのパートナーシップ

◎事業評価のあり方

◎行政とのパートナーシップ

◎市民的調査研究

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「民間ボランティア推進機関の事業評価」2001年6月30日

事業評価の具体的方法と体制づくりについての講義と演習(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:全  
国民間ボランティア活動推進者会議主催:受講者数20名)

「市民・行政・企業が織りなすこれからの社会」2001年6月28日

クロスセクターコラボレーションの必要性和問題点、及び具体的ステップのガイダンス(講演・講義:市民セク  
ターよこはま主催:受講者数100名)

「市民が市民の活動を支える資金システム構築を目指して」2001年6月12日

寄付システム開発の意義と手法のガイダンス(講演・講義:中央共同募金会主催:受講者数150名)

「NPO・行政の協働と新たな地域経営」2001年6月6日

NPO・行政のコラボレーションの必要性、問題点、手法のガイダンス(講演・講義:全国青年市長会主催:受  
講者数65名)

「NPOマネジメントの基礎(ミッションと戦略的目標)」2000年2月17日

組織の現況分析(SWOT分析)と戦略計画策定の初歩(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:東久留  
米市社会福祉協議会主催:受講者数60名)

## ◆委員会委員・行政職員研修

「横浜市環境保全活動推進委員会」2001年1月～現在

横浜市環境保全基金による助成活動の審査(委員会委員:横浜市主催)

「政策形成研修(基礎理論)」2001年9月27日

特別区職員を対象にNPOとの協働に関する講義とワークショップ(行政職員研修:特別区職員研究所主催)

「静岡県ふじのくにNPO活動センター:NPOへの事業委託研究会」2000年4月～2001年3月

静岡県のNPOへの事業委託のあり方を検討(委員会委員:静岡県主催)

「県央アクシス・シンポジウム」2001年2月1日

広域行政とNPOの連携に関するシンポジウム(行政職員研修:埼玉県央都市づくり協議会主催)

「公務員のためのNPO講座」2000年3月3日

NPO基礎講座(行政職員研修:秋田県主催)

## 謝 礼

応相談。

## 経歴・職歴

- ・1990年頃より民間研究機関の研究員として市民活動に関する調査研究を開始。
- ・1994年に実施した「市民活動の発展を目指した助成のあり方に関する研究」は市民活動の実態と自治体による助成活動に関する、初の全国的アンケート調査。
- ・「市民公益活動実態調査」(96年経企庁委託)は、現在の特定非営利活動促進法制定の基礎資料となった。これらの日本における調査を通じて民間寄付開拓の必要性を感じ、渡米。
- ・1999年ニュースクール・フォー・ソーシャル・リサーチ大学院修士課程修了。専門は非営利マネジメント論、ファンドレイジング。ユナイテッド・ウェイとコミュニティ財団で資金調達と助成活動に携わった後帰国。
- ・2000年1月、NPOの経営資源＝パブリックリソースの開発を目的とする非営利・実践型シンクタンク、パブリックリソースセンターの創設に参加。現在同理事、事務局長。NPOの資金システムの開発を中心に活動中。

## 趣味・特技

- ・趣味／水泳とウォーキング。
- ・特技／一度食べた味を再現できます。

木原 勇 (きはら すすむ)

1966年生(男性)

財団法人さわやか福祉財団

連絡先	財団法人さわやか福祉財団
所在地	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 4階
TEL	03-5470-7751
FAX	03-5470-7755
E-mail	JDH06446@nifty.ne.jp
URL	<a href="http://www.sawayakazaidan.or.jp">http://www.sawayakazaidan.or.jp</a>

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎非営利活動とボランティア      NPO概論      ボランティア概論

##### ◆実践

イベントの企画・運営      ボランティアの活用法

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

高齢者      福祉一般      市民活動団体の支援

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「福祉コミュニティ講座」2001年1月23日

安心して暮らせる地域づくり(講演・講義:神奈川県足柄上保健福祉事務所主催:受講者数120名)

「第9回全国ボランティアフェスティバルとくしま」2000年9月24日

やさしい町づくりとボランティア(コーディネーター:全社協主催:受講者数130名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「神奈川県地域福祉推進モデル事業」2001年4月～現在

平塚市モデル(委員会委員:平塚市・神奈川県主催)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

#### 趣味・特技



木村 幸男 (きむら ゆきお)

1935年生(男性)

静岡県ボランティア協会理事  
静岡福祉文化を考える会副代表

連絡先	自宅
所在地	〒420-0841 静岡県静岡市上足洗 2-11-59
TEL	054-245-1855
FAX	054-247-7724
E-mail	kimpitt@po2.across.or.jp
著書・論文	『もっと読まれる社内誌の創りかた』日本経営協会総合研究所、1999年 『企業の社会貢献とボランティア活動』産能大学通信講座テキスト、1996年 『企業広報講座/マスコミと広報』(共著)日本経済新聞社、1991年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎ボランティア概論                      コミュニケーション概論

##### ◆実践

◎広報                                      イベントの企画・運営                      人材育成  
マーケティングの実務                      ボランティアの活用法

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎福祉一般                                      ◎ミニコミ・出版                                      地域・まちづくり  
◎女性・男性                                      高齢者    市民活動団体の支援  
◎文化・芸術の振興                                      障害者    市民事業

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

ボランティア入門講座などは静岡県下のほとんどの市町村に出向いた実績あり。

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「静岡市女性会館運営協議会委員」2000年～現在

女性会館の運営のありかたの検討(委員会委員:静岡市主催)

「静岡県NPO懇話会」1999年～現在

県のNPO育成施策の方向性の討議、その他(委員会委員(幹事):静岡県主催)

「静岡市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会」1998年～現在

ボランティアセンターの運営のありかたの検討(委員会委員:静岡市社会福祉協議会主催)

「静岡県国民体育大会実行委員会」1998年～現在

式典(開閉会式)の検討、策定(委員会委員:静岡県主催)

#### 謝礼

応相談。



## 経歴・職歴

- ・静岡銀行勤務 40年(広報室長経験 8年)
- ・静岡県ボランティア協会の活動への参加 15年
- ・静岡福祉文化を考える会の活動への参加 5年

## 趣味・特技

- ・趣味／詩作、読書、ロック、クラシック、絵画、サイクリング、映画評論
- ・特技／編集理論と実技、マスコミへの対応など広報活動全般

倉嶋 康 (くらしま やすし)

1933 年生 (男性)

N A S L 地球環境フォーラム代表、社団法人長野県環境保全協会企画部長  
社団法人長野県国際交流推進協会評議員

連絡先	N A S L 地球環境フォーラム
所在地	〒380-0871 長野県長野市西長野 209
TEL	026-232-3456 (携帯電話 090-3549-0679)
FAX	026-232-3456
著書・論文	『竹筏ヤム号漂流記』毎日新聞社、1977 年 『風の仲間たち』双葉社、1997 年 『ヤム号漂流記』双葉社、1993 年

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

- |              |           |          |
|--------------|-----------|----------|
| ◎組織論         | ◎ボランティア概論 | マネジメント概論 |
| ◎アドボカシー論     | NPO 概論    | 組織運営論    |
| ◎コミュニケーション概論 |           |          |

##### ◆実践

- |           |               |        |
|-----------|---------------|--------|
| ◎事業計画の立て方 | ◎イベントの企画・運営   | 理事会の運営 |
| ◎アドボカシー論  | ◎行政とのパートナーシップ | 人材育成   |
| ◎広報       |               |        |

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| ◎青少年      | ◎ミニコミ・出版 | 行政への政策提案 |
| ◎高齢者      | 国際交流     | 交通など安全対策 |
| ◎国際貢献・協力  | 在日外国人    |          |
| ◎環境・エコロジー | 食・農業     |          |

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「環境は世界平和へのキーワード」2001 年 11 月 4 日長野市ホテル国際 21

IOC のスポーツと環境会議で世界から集まった 350 人に NASL 行動を通じでのボーダレスの環境の取り組みを提言 (講演・講義: JOC (日本五輪委) 主催: 受講者数 400 名)

「ボランティアは『ア・ク・ト』から」2000 年 11 月 25 日諏訪市

決して安易ではないボランティアへの取り組みを説明 (講演・講義とワークショップ等参加型の併用: 長野県ボランティアセンター主催: 受講者数 80 名)

「NASL の見たアメリカの環境対策」2000 年 7 月 24 日ソルトレーク市庁舎

サンフランシスコから西部を 2 ヶ月自転車車で走った体験から日本市民に訴え (講演・講義: ソルトレーク市主催: 受講者数 500 名)

「市民運動としての環境保全」1999 年 7 月 31 日サンフランシスコ市庁舎ホール

日本の環境保全への動きと市民のかかわりを説明 (講演・講義: サンフランシスコ市主催: 受講者数 300 名)

「環境とNPO」1998 年 6 月 6 日松本県民文化会館

ユネスコ全国大会での講演 (講演・講義: 日本ユネスコ協会主催: 受講者数 800 名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

---

「長野県自治研究所講師」1996年～現在

県の課長以上に対する国際環境論講義(行政職員研修:長野県自治研究所主催)

「長野県国際交流推進協議会評議員」1995年～現在

在住外国人、留学生支援ほか(委員会委員:長野県主催)

「異文化へのアクセス」1998年7月22日

国際理解への根元は異民族間の文化習慣の違いを理解し、画一化しないことを地方議員に説明(行政職員研修:長野県地方議員連盟主催)

#### 謝 礼

5万円。

#### 経 歴 ・ 職 歴

#### 趣 味 ・ 特 技

連絡先	自宅
所在地	〒666-0115 兵庫県川西市向陽台 2-5-67
TEL	0727-93-5315
FAX	0727-93-5315

### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

#### ◆理論

◎マネジメント概論	NPO概論	コミュニケーション概論
◎組織論	アドボカシー論	ボランティア概論
◎マーケティング概論	組織運営論	パートナーシップ論

#### ◆実践

◎事業計画の立て方	◎資金調達	アドボカシー論
◎事業評価のあり方	◎人材育成	理事会の運営
◎マーケティングの実務	◎行政とのパートナーシップ	労務
◎広報	◎他団体・企業とのパートナーシップ	ボランティアの活用法
◎イベントの企画・運営	◎法務	リスクマネジメント
◎財務		

### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

### 実績

#### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「地域環境と地球環境」2001年5月31日

ゴミ減量推進委員への環境教育と動機づけ(講演・講義:西宮市主催:受講者数300名)

「商店街の活性化」1999年7月15日

商店街活性化策とボランティア的活動(あまがさき未来協会主催:受講者数40名)

「企業とボランティア活動」1999年1月25日

企業が市民の一員としてボランティア活動にどう係るか(講演・講義:兵庫県主催:受講者数40名)

「観光ボランティアのたのしさ」1998年9月30日

観光ボランティアに勉強法と案内法を教える(観光ボランティア養成講座)(講演・講義:大阪府主催:受講者数40名)

「これからのまちづくり」1998年3月7日

まちづくり、生活、文化、環境等のボランティアに活動方向を考えてもらう(講義・講演、ワークショップ等参加型の併用:草津市主催:受講者数200名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「芦屋市行政改革懇話会」1995年10月～現在

阪神淡路大震災後の芦屋市財政及び行政全般への提言(委員会委員:芦屋市主催)

「川西市SR推進委員会」1995年8月～2001年7月

川西市の財政および行政全般の改革懇話会。各県代表者で構成(委員会委員:川西市主催)

「まちづくり研修」1998年8月25日

行政職員とまちづくりNPOとの関係を学ぶ(行政職員研修:池田市主催)

「新任課長研修」1998年5月7日

行政と住民の新しいあり方(行政職員研修:西宮市主催)

## 謝 礼

応相談。

## 経 歴 ・ 職 歴

## 趣 味 ・ 特 技

**興 梶 寛 (こうろき ひろし)**

1948年生(男性)

社会福祉法人世田谷ボランティア協会副理事長  
 ボランティア社会研究所副代表理事  
 日本社会事業大学・恵泉女学園大学・信州大学・青森県立保険大学・  
 琉球大学兼任講師(ボランティア学、青少年教育論、生涯学習社会論)

連絡先	社会福祉法人世田谷ボランティア協会
所在地	〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-8-18
TEL	03-5453-2011
FAX	03-5453-2012
E-mail	Hkoroki@aol.com
URL	http://www.setagaya.net/setagaya/vol
著書・論文	『英国の市民教育』日本ボランティア学習協会、2001年 『大学スタッフのためのボランティアガイド』内外学生センター、2000年 『ボランティア白書』YVA出版、2000年 『世界はいまボランティア学習の時代』YVA出版、1992年 『国際化と異文化理解・現代のエスプリ』至文堂、1993年 『総合的な学習の展開』ぎょうせい、1997年 他

**講師担当可能テーマ(得意分野については◎)****◆理論**

- |        |            |          |
|--------|------------|----------|
| ◎NPO概論 | ◎ボランティア概論  | マネジメント概論 |
| ◎組織運営論 | ◎パートナーシップ論 | 組織論      |

**◆実践**

- |               |          |                  |
|---------------|----------|------------------|
| ◎ボランティアの活用法   | 事業計画の立て方 | 広報               |
| ◎人材育成         | 事業評価のあり方 | イベントの企画・運営       |
| ◎行政とのパートナーシップ | アドボカシー論  | 他団体・企業とのパートナーシップ |

**講師担当可能分野(得意分野については◎)**

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

- |            |              |           |
|------------|--------------|-----------|
| ◎子ども       | ◎いきがい開発      | 女性・男性     |
| ◎青少年       | ◎対人コミュニケーション | 平和・人権     |
| ◎教育・学習支援   | 高齢者          | 地域・まちづくり  |
| ◎国際交流      | 障害者          | 行政への政策提案  |
| ◎国際貢献・協力   | 福祉一般         | 市民事業      |
| ◎市民活動団体の支援 | 在日外国人        | 災害などの救援活動 |

**実績****◆講座(講演・講義・講習等を含む)**

「国際協力ボランティア・みんなで作る参加型社会」2001年9月

ボランティア活動のグローバル化の時代で、国際協力のこれからの展望について講演した(講演・講義:日本赤十字社・NHK 主催:受講者数 400名)

「行政とボランティア・NPOとのパートナーシップ」2001年8月

行政とボランティア・NPOのパートナーシップの原則について講演し、参画型ワークショップでプランづくりを行った(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:自治体問題研究所主催:受講者数 70名)

「学校支援ボランティアへの期待」2001年8月

住民が学校教育を支援するために教育行政、学校はどのような環境を構築するべきかについて論じた(講演・講義:木更津市教育委員会主催:受講者数400名)

「ボランティア論・ボランティア新時代に向かって」2001年5月

ボランティアの理念、歴史、現状分析について諸外国との比較を通して論じた(講演・講義:国立社会教育実践研究センター主催:受講者数100名)

「日本のボランティア・市民活動の国際比較」2001年5月

欧米諸国と日本のボランティア活動の比較分析について文部省国際教育フォーラムにて講演した(講演・講義:文部科学省主催:受講者数200名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「行政職員の教育研修の在り方調査研究協力者会議」2001年

行政職員の研修養成のあり方について研究協議し政策への提案を行う(委員会委員:総務省主催)

「市町村アカデミー幹部職員研修」1995年～2001年

全国の自治体幹部職員の養成研修でボランティアと行政のパートナーシップ論を講じている(行政職員研修:総務省主催)

「国立社会教育実践研究センター」1992年～2001年

社会教育主事認定研修においてボランティア論を講じる(行政職員研修:文部科学省主催)

「文部省生涯学習審議会」1996年～1998年

文部科学省の生涯学習政策についての答申を協議する(委員会委員:文部科学省主催)

「文部省社会教育審議会」1996年～1998年

社会教育法の改正をはじめとした政策全般にわたる審議をする(委員会委員:文部科学省主催)

#### 謝 礼

・2時間の講演を基準として150,000円

・シンポジスト等であれば100,000円

※ただし市民が主宰する場合は相談に応じて決定

#### 経 歴 ・ 職 歴

・『シャプラニール市民による海外協力の会』運営委員

・『日本のボランティア学習協会』副代表理事

・『日本青年奉仕協会』理事、事務局長

・『IAVE・ボランティア活動推進国際協議会』日本代表

#### 趣 味 ・ 特 技

地球旅行。

粉川 一郎 (こがわ いちろう)

1971 年生 (男性)

特定非営利活動法人コミュニティ・シンクタンク「評価みえ」代表理事  
三重県生活部NPO担当市民エグゼクティブプロデューサー  
藤沢市市民電子会議室世話人

連絡先	三重県生活部
所在地	〒514-0009 三重県津市羽所町 700 アスト津 3F 三重県NPO担当
TEL	059-222-5981
FAX	059-222-5971
E-mail	gbf03006@nifty.com
URL	http://homepage2.nifty.com/ichirok
著書・論文	「「市民」は評価者たりえるのか」『月刊地方自治職員研修』2001年6月号公職研 「外部評価実践に伴う課題」『地域政策—あすの三重』No.2 三重社会経済研究センター、 2001年 「市民による事業評価システム 99 のこれまで、これから」『あすの三重』No.114 三重社会経済 研究センター、1999年 「情報化社会における危機管理」『あすの三重』No.116 三重社会経済研究センター、1999年 「真のボーダレス社会に向けて」『ネットワーク未来派宣言』コンピュータ・エイジ社、1997年 「ネットワークエスノグラフィ宣言」『電縁交響主義』NTT出版、1997年
特記事項	・1997年～慶應義塾大学SFC研究所訪問所員 ・2000年～三重短期大学非常勤講師(情報と社会) ・2001年～中京大学非常勤講師(情報科学)

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

- |                                |                            |           |
|--------------------------------|----------------------------|-----------|
| ◎マネジメント概論                      | ◎情報ネットワーク(インター<br>ネット)とNPO | 組織運営論     |
| ◎コミュニケーション概論                   |                            | マーケティング概論 |
| ◎インターネットを使った市民と<br>行政のパートナーシップ | NPO概論<br>組織論               | ボランティア概論  |

##### ◆実践

- |               |                            |            |
|---------------|----------------------------|------------|
| ◎事業計画の立て方     | ◎インターネットを使った政策<br>提言システム   | イベントの企画・運営 |
| ◎事業評価のあり方     |                            | ボランティアの活用法 |
| ◎広報           | ◎インターネットを使った地域<br>コミュニティ構築 |            |
| ◎行政とのパートナーシップ |                            |            |

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「市民によるまちづくりと電子会議室」2001年6月

インターネットの電子会議室でつくる、新しいまちづくりについて(講演・講義:八戸 JC 主催:受講者数 150名)

「NPOセミナー第2弾:自己評価こそNPO成功のもと」2001年3月

パートナーシップを考える上でのNPO事業評価の持つ意味(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:



和歌山大学主催:受講者数 100 名)

「NPOマネジメント講座:戦略的な事業開発」2001 年 3 月

NPOのマネジメント能力向上のために必要な視点である、戦略的な事業開発、効果的な情報発信の方法について(講演・講義:四日市市主催:受講者数 50 名)

「NPOマネジメント・コース:自己評価について」2001 年 2 月

NPOにおける事業評価の必要性(講演・講義:兵庫県主催:受講者数 50 名)

「電子会議室ってなあに? NPOならではの使い方をさぐる」2000 年 6 月

インターネットの電子会議室をNPOがどう活用していけるか(講演・講義:まちづくり情報センターかながわ(神奈川)主催:受講者数 50 名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「中間支援組織の現状と課題に関する調査委員会」2001 年 10 月～現在

民活動を支援する中間支援組織のあり方について(委員会委員:内閣府(第一総合研究所)主催)

「三重県公衆衛生審議会」2001 年度

県がNPO、市民と協働で行う健康づくりについて検討(委員会委員:三重県主催)

「三重環境県民会議審査委員」2000 年度、2001 年度

三重県の環境市民活動を支援する助成金の審査委員(委員会委員:三重県環境保全事業団主催)

「地域の情報通信ポテンシャル指標に関する調査研究会」2000 年度

地域の情報化を測る指標の検討を行う。地域づくりと情報化の観点から参加(委員会委員:郵政省(総務省)主催)

「評価を通じて県民と行政の協働を考える研修会」1999 年度

県民と行政の協働を評価を通じて考える(三重県内の各地域機関で、地域に合わせた形で実施(行政職員研修:三重県主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1997 年:筑波大学大学院環境科学研究科修了
- ・1997 年:株式会社アスキー アスキー未来研究所主任研究員
- ・1997 年:藤沢市市民電子会議室実験世話人
- ・1998 年:三重県DCs実験事業エコボランティアネットみえ事務局長
- ・1999 年:三重県生活課NPO室市民プロデューサー
- ・2000 年:市民による事業評価検討グループみえを発足
- ・2000 年:特定非営利活動法人コミュニティ・シンクタンク「評価みえ」代表理事
- ・2001 年:三重県生活部NPO担当市民エグゼクティブプロデューサー

#### 趣味・特技

- ・インターネットに代表される情報ネットワーク上でのコミュニティ及びコミュニケーション研究が専門。コンピュータ歴は 20 年弱、ネットワーク歴は 10 年。
- ・簡単なことを小難しく言うのが苦手。難しいことを、なるべくシンプルに理解して、シンプルに話すのが得意。何よりも、楽しいことが、大切。

小山 琴子 (こやま きんこ)

1948年生(女性)

おんなの目で大阪の街を創る会代表

連絡先	自宅
所在地	〒534-0016 大阪府大阪市都島区友渕町 1-5-8-1306
TEL	06-6927-9300
FAX	06-6927-9300
E-mail	bpkoyama@d3.dion.ne.jp
著書・論文	「ひとにやさしい駅へー市民グループからの提案ー」(調査報告提案書)おんなの目で大阪の街を創る会、1999年 ビデオ/「楽しいから続けますー大阪発NPOの挑戦ー(仮称)」製作/風楽創作事務所、2002年 ビデオ/「亀の歩みでいいじゃないーおんなの目が街を変えるー」製作/おんなの目で大阪の街を創る会、2000年(経済企画庁長官賞受賞) ビデオ/「わたしが動けば街が変わるー市民活動にエールを送るー」著作/内閣府:製作/おんなの目で大阪の街を創る会、1998年
特記事項	・「利用の専門家」として、即ち利用する市民の立場に徹してその立場においては専門家だと自負 ・「未来の当事者」を意識、自分たちの明日は高齢者、障害者かもしれないと考えつつ一人の生活者としての視点にこだわり続ける ・「様々な分野の専門家」のサポーターがいっぱい、その時々々に専門家に思いを伝え、共感していただけた方と一緒に質にこだわった成果物を作成 ・『女性の仕事おこし、まちづくりー男女共同参画社会へのエンパワーメントー』(学芸出版社)の中で活動が紹介されている ・第27回「産経市民の社会福祉賞」受賞(2001年) ・大阪市きらめき賞受賞(1998年) ・OSAKA NPOアワード'97 グランプリ受賞

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆実践

- |            |                             |                  |
|------------|-----------------------------|------------------|
| ◎アドボカシー論   | ◎人脈・ネットワークの構築               | 他団体・企業とのパートナーシップ |
| ◎イベントの企画運営 | ◎専門家ではない市民の立場から市民の社会参画を啓発する |                  |
| ◎人材育成      | ◎行政とのパートナーシップ               | 広報               |

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

- |           |          |            |
|-----------|----------|------------|
| ◎地域・まちづくり | ◎教育・学習支援 | ◎女性・男性     |
| ◎行政への政策提案 | ◎高齢者     | ◎平和・人権     |
| ◎青少年      | ◎障害者     | ◎市民活動団体の支援 |

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「市民のためのNPO入門講座:なぜ私はNPO活動を選んだのか」2001年5月25日

NPO活動のおもしろさ、魅力について自己の経験に基づいて具体的に紹介(講演・講義:(社福)大阪ボランティア協会、NPO推進センター主催:受講者数37名)

「平成12年度門真市地域女性問題講演会:私なりの社会参加」2000年12月6日

ごく普通の市民が仲間とともに行動。行政へ提案を出し、パートナーシップ型の活用を展開し、政策決定過程へ参画していくようすを紹介(講演・講義:門真市主催:受講者数30名)

「福祉とボランティア:おんなの目で地下鉄ウォッチング~わたしが動けば街が変わる~」1999年11月13日

社会に目を向ける視点について、活動を通して話・ビデオ・パネル・車イス等を用いて講義(講演・講義とワー

- クシヨップ等参加型の併用:大阪城南女子短期大学生活情報科1年主催:受講者数52名)
- 「全国ボランティア・コーディネーター研究集会'99『こりゃたいへんだ!うかうかしてはいられない』—変革期に問われるボランティア・コーディネーターの創造力—」1999年2月26、27日
- 分科会『“脱”講座屋さんを目指して～講座終了後のフォローアップと連携について』自治体主催講座後に作った会の5年余りの活発な活動や運営のあり方を具体的に紹介(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:全国ボランティア・コーディネーター研究集会実行委員会主催:受講者数30名)
- 「NPOフォーラム'98 関西会議:どうする21世紀～市民がひらく自律と協働の社会」1998年7月4日
- 分科会NPOと自治体の『間』文化を語る、分権時代の自治体経営とNPOの可能性。利用者の立場から行政に改善要望、提案、パートナーシップ型の活動を展開したことを具体的に紹介(事例報告:NPO団体からの実行委員会(日本NPOセンター)主催:受講者数94名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

- 「神戸市交通事業審議会」1999年10月～現在
- 神戸市の交通事業のあり方を検討(委員会委員:神戸市主催)
- 「ユニバーサルデザイン歩行空間ネットワーク構想検討懇話会」2001年9月～2002年2月(全3回)
- 滋賀県湖東地域のユニバーサルデザイン歩行空間ネットワーク構想を検討(委員会委員:滋賀県湖東地域振興局主催)
- 「平成12年度男女共同参画フォーラム:なにわで語ろう女(ひと)と男(ひと)の21世紀」2000年11月
- 分科会『政策・方針決定過程への女性の参画の拡大』について活動を通して具体的に紹介(行政職員研修:男女共同参画推進本部・総理府・大阪府主催)
- 「平成12年度第2回女性指導者研修会あなたとともに歩む・男女共同参画社会をめざしてまちづくりに果たす女(あなた)の役割」2000年11月
- 基調講演:男女共同参画社会がめざすまちづくりについて、活動を通して具体的に話す(行政職員研修:三重県教育委員会・三重県生涯学習センター主催)
- 「公営交通シンポジウム:人と人・街を結ぶ地域の足 21世紀における公営交通の果たす役割」1999年6月
- パネルディスカッション:利用者の立場から21世紀における公営交通の果たす役割について問題提起(行政職員研修:(社)公営交通事業協会・日本都市交通労働組合主催)

#### 謝 礼

1万5千円～7万円(会の活動資金に充当)。

ただし趣旨と予算に応じて相談。その姿勢としては私たちのような普通の市民による活動が広まってこそ私たちの望む「すべての人にやさしい社会」に近づくと思うからである。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1993年に自治体の主催講座を一市民として受講。そこで自分たちの望むまちにするためには、市民による学習、点検運動、対案づくりがもっと広がるのが重要と学び、受講生有志で会を作り現在に至る。
- ・主な活動は大阪市営地下鉄111全駅を利用者の立場からバリアフリーの視点で調査(1996年1月～1997年12月延べ人数474人)大阪市交通局に「市民グループからの提案」を出し(1999年1月)、提案のいくつかは実現。
- ・いわゆる専門性は何も持たないが”利用の専門家”即ち利用者の立場に徹して調査、研究、提案する活動を展開。ネットワークの広がりから様々な市民活動団体や関連機関とも連携。行政と双方向の関係を持ちつつパートナーシップ型の活動を続けている。市民と行政の橋渡し役を目指す。

#### 趣 味 ・ 特 技

清水 義晴 (しみず よしはる)

1949年生(男性)

特定非営利活動法人まちづくり学校理事(教頭)

えにし屋主宰

連絡先	えにし屋
所在地	〒950-1148 新潟県新潟市上沼 651-1
TEL	025-284-8701
FAX	025-284-8733
著書・論文	『ゴミから始まる未来市民』(対談集)P. S. 文庫、2001年 『NPOの可能性を探る』自費出版、2000年 『ワークショップは宝の山』(対談集)P. S. 文庫、1998年
特記事項	新潟県地域づくりアドバイザー

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎コミュニケーション概論      NPO概論      NPOの可能性と事例紹介

##### ◆実践

◎人材育成      事業計画の立て方

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「新潟県のNPO施策指針づくり」2000年

施策の指針となる内容の審議(委員会委員:新潟県主催)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・新潟県NPO活動実態調査
- ・新潟県NPO研究会、NPOネットワーク活動
- ・特定非営利活動法人まちづくり学校設立(現在教頭職)

#### 趣味・特技



鈴木 徹 (すずき とおる)

1961 年生 (男性)

藤井公認会計士事務所

連絡先	藤井公認会計士事務所
所在地	〒910-0016 福井県福井市大宮 6-14-40
TEL	0776-26-4670
FAX	0776-23-0928
E-mail	souken@mitene.or.jp (個人用 t-suzuki@k3.dion.ne.jp)
特記事項	税理士

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆実践

財務

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「NPO法人会計セミナー」2001年4月(1回のみ)

NPO法人の会計の目的・原則・業務の流れ等と税務の説明(講演・講義:福井県民活動センター主催:受講者数約50名)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

#### 趣味・特技



世古 一穂 (せこ かずほ)

年生 (女性)

特定非営利活動法人NPO研修・情報センター代表理事  
多摩大学講師、立命館大学講師

連絡先	特定非営利活動法人NPO研修・情報センター
所在地	〒185-0012 東京都国分寺市本町 3-10-22 オリエントプラザ 406
TEL	042-359-8605
FAX	042-359-8606
E-mail	ticn@mui.biglobe.ne.jp
URL	http://www.jca.ax.apc.org/~ticn/
著書・論文	『協働のデザイン』学芸出版社刊、2001年 『参加のデザインを学ぼう』TRC刊、2000年 『市民参加のデザイン』ぎょうせい刊、1999年 『NPOサポートの理論と実践』(共著)TRC刊、1998年 『地球市民時代のパートナーシップ』TRC刊、1997年 『環境をデザインする』(共著)朝倉書店 『子どもと環境教育』(共著)東海大学出版会 『生涯学習としての環境教育実践ハンドブック』(共著)第一法規出版 『自治体・地球の環境戦略』(共著)ぎょうせい出版刊

他多数

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論	◎コミュニケーション概論	組織運営論
◎マネジメント概論	◎パートナーシップ論	マーケティング概論
◎アドボカシー論	組織論	ボランティア概論

##### ◆実践

◎事業計画の立て方	◎他団体・企業とのパートナーシップ	広報
◎事業評価のあり方	◎「協働コーディネーター」の養成	イベントの企画・運営
◎資金調達	アドボカシー論	財務
◎人材育成	理事会の運営	法務
◎行政とのパートナーシップ	マーケティングの実務	

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎子ども	◎地域・まちづくり	青少年
◎教育・学習支援	◎市民活動団体の支援	高齢者
◎障害者	◎助成活動	福祉一般
◎国際交流	◎行政への政策提案	国際貢献・協力
◎平和・人権	◎市民事業	在日外国人
◎環境・エコロジー	◎行政監視・情報公開	

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「協働のデザイン」2001年6月、9月

NPOと行政の協働について学ぶ(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:札幌市主催:受講者数 200名)

「NPO、行政、企業の協働」2001年8月

県の職員及び市民活動、NPO関係者向けに協働型社会について講義(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:福島県主催:受講者数 300名)



「市民参加と行政とNPOの協働」2001年8月

参加と協働についての講義とWS(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:兵庫県主催:受講者数 300名)

「自治体とNPO」2001年7月

自治体とNPOのパートナーシップ形成について(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:(財)地域社会振興財団主催:受講者数 150名)

「NPOと企業のパートナーシップ」2001年6月

企業とNPOのパートナーシップについて(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:(財)地球・人間環境フォーラム主催:受講者数 40名) 他多数

#### ◆委員会委員・行政職員研修

「地方制度調査会(総務省)」2001年～(2年)

(委員会委員:総務省主催)

「経済産業省産業推進審議会委員NPO部会(経済産業省)」2001年8月～(2年)

NPOの立場から産業政策に提案(委員会委員:経済産業省主催)

「社会実験の推進に関する委員会(国土交通省)」2000年～現在

社会実験に際しての行政とNPO、企業、自治体の協働(委員会委員:国土交通省主催)

「行政とNPOのパートナーシップ」2001年4月(毎年実施)

「高松市市民活動団体と行政との協働づくり委員会」2000年6月～2001年3月(委員会委員:高松市主催)

「東京都特別区職員研修:行政とNPOの協働によるまちづくり」2001年(毎年実施)

(行政職員研修:東京都特別区職員研修所主催)

他多数

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1995年から特定非営利活動促進法づくりのための「市民活動制度絡会」の世話人として活動を続け、1998年3月の特定非営利活動促進法制定に尽力した。1997年11月、人材養成を専門とするインターメディアリーNPOとして「NPO研修・情報センター」を開設し、99年東京都より特定非営利活動法人の認証を取得。同センター代表理事として現在に至る。
- ・同センターでは参加協働型社会に向けての行政とNPOのパートナーシップづくり、協働の仕組みづくりのためのコーディネート業務や「協働コーディネーター」の養成に力を入れている。
- ・1998年度より「コミュニティ・レストラン」プロジェクトを実施。就職弱者のためのコミュニティ・レストランの普及とコミュニティ・ビジネスとしてのNPOの起業家養成等に力を入れている。
- ・1999年日本NPO学会の設立に参加、企画担当の常任理事を努めた。
- ・1999年以来特定非営利活動法人日本NPOセンター企画運営委員を務め現在に至る。
- ・その他「酒蔵を核としたまちづくり」の実践のNPOである「酒蔵環境研究会」を主宰し、全国のまちづくりに熱心な酒蔵60蔵をネットワークし、「酒おこしまちおこしラスト」など様々な市民活動を実践している。
- ・2000年度より多摩大学で「NPOマネジメント」、東海大学で「NPO基礎論」の講座を担当。
- ・2000年度よりNPOの組織、事業及びNPOと行政の協働の質を高めるための協働評価システムづくりをめざすネットワーク組織「評価システム研究会」の代表。

#### 趣 味 ・ 特 技

利き酒。

田尾雅夫 (たお まさお)

1946年生(男性)

京都大学経済学研究科教授

連絡先	自宅
所在地	〒611-0023 京都府宇治市折居台 2-1-45
TEL	0774-24-0458
FAX	0774-24-0488
E-mail	tao@econ.kyoto-u.ac.jp
著書・論文	『ボランティアを支える思想』すずさわ書店、2001年 『ヒューマンサービスの経営』白挑書房、2001年 『ボランタリー組織の経営管理』有斐閣、2000年

講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

◆理論

- |           |              |            |
|-----------|--------------|------------|
| ◎NPO概論    | ◎アドボカシー論     | ◎ボランティア概論  |
| ◎マネジメント概論 | ◎組織運営論       | ◎パートナーシップ論 |
| ◎組織論      | ◎コミュニケーション概論 |            |

◆実践

- |             |                   |
|-------------|-------------------|
| ◎ボランティアの活用法 | ◎行政とのパートナーシップ     |
| ◎人材育成       | ◎他団体・企業とのパートナーシップ |

講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

実績

謝礼

応相談。

経歴・職歴

趣味・特技





## 謝 礼

応相談。

## 経歴・職歴

## 趣味・特技

高田 幸詩朗 (たかだ こうしろう)

1957年生(男性)

国際教育交換協議会(カウンスル) 日本代表部 TOEFL 事業部長  
特定非営利活動法人東京ランポ理事  
生活クラブ生協草の根市民基金運営委員

連絡先	自宅
所在地	〒156-0056 東京都世田谷区八幡山 1-2-15-604
TEL	03-3290-6506
FAX	03-3290-6506
E-mail	koh@la-npo.org
URL	http://www.cieej.or.jp
著書・論文	『フィランソロピーの思想-NPOとボランティア』(林雄二郎/今田忠編) 日本経済評論社、2000年 『台頭する非営利セクター』(レスター・サラモン/H.K. アンパイヤ著)(今田忠監訳)ダイヤモンド社、1996年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

組織論

コミュニケーション概論

##### ◆実践

◎事業計画の立て方

事業評価のあり方

人材育成

◎資金調達

理事会の運営

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPOを支える人々と仕組み(入門編)」2001年7月(1回のみ)

NPOと助成財団について、その関係と仕組みを説明(講演・講義:かながわNPO大学主催:受講者数約20名)

「日英『社会起業家』対話プログラム」2001年4月

英国で社会起業家コンサルタントとして活躍するROBin Rowland氏を招き、社会起業家とNPOについてDiscussionを実施(ワークショップ等参加型:British Council/ソフト化経済センター主催:受講者数約20名)

「NPO講座:資金調達について」2001年1月

NPOにとってのファンドレイジングのやり方を説明紹介(講演・講義:世田谷区文化生活情報センター主催:受講者数約50名)

「NPO講座:資金調達について、企画書の作り方」2000年3月

金沢市、石川県中島町の職員、NPOの方を対象に標記を実践しつつ紹介(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:中島町主催)

#### 謝礼

内容、あるいは団体の財政状況に応ずる。

## 経歴・職歴

- ・1993年～:C's(市民活動を支える制度をつくる会)事務局ボランティア(準備会より)
- ・1995年～:市民活動法人東京ランポ理事
- ・1999年～:生活クラブ生協草の根市民基金運営委員

## 趣味・特技

旅行、音楽鑑賞、ピアノ演奏、食べ歩き、散歩、パソコン。

高畑 敬一 (たかはた けいいち)

1929年生(男性)

特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ(NALC)会長

連絡先	特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ(NALC)
所在地	〒540-0028 大阪府大阪市中央区常盤町2-1-8 親和ビル4階
TEL	06-6941-5448
FAX	06-6941-5130
E-mail	info@nalc.jp
URL	http://nalc.jp
著書・論文	『定年前後から始める楽しい勉強法』中経出版社、2000年10月 『定年・ゆとりボランティアの愉しみ』PHP社、1998年1月 『決断と挑戦』PHP社、1982年2月

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

- |           |        |             |
|-----------|--------|-------------|
| ◎NPO概論    | ◎組織論   | コミュニケーション概論 |
| ◎マネジメント概論 | ◎組織運営論 | ボランティア概論    |

##### ◆実践

- |             |              |
|-------------|--------------|
| ◎マーケティングの実務 | ◎高齢社会とボランティア |
| ◎高齢者の活性化    | 広報           |

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

- |      |           |
|------|-----------|
| ◎子ども | ◎文化・芸術の振興 |
| ◎高齢者 | ◎労働問題     |

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「超高齢社会の不安をなくす施策」2000年11月3日

高齢者の新しい生き方をつくり、NPOボランティアで共生社会を(講演:金沢大学工学部主催:受講者数600名)

「高齢社会を考える」2000年10月27日

ニッポン・アクティブライフの活動を通じて(講演・講義:日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会主催:受講者数200名)

「定年後のわたし、民間ボランティアに生きる」1999年10月16日

企業戦士からNPOボランティア団体をつくり、生がいと健康を(講演・講義:高槻市現代劇場主催:受講者数160名)

「シニアと団塊世代の共生」1999年10月14日

シニアと団塊世代が手をつないで新しいシニアの生き方を創り生涯参加型の高齢者を広める(講演・講義:テレビ東京・シニアサミット主催:受講者数500名)

「介護保険の導入と少子高齢社会への対応」1999年9月11日

介護保険の不足分や枠外、対応しきれない部分をボランティア、NPOが受け持つ自立、人間尊重の介護を(シンポジウム:亀岡市(京都府)主催:受講者数300名)



#### ◆委員会委員・行政職員研修

---

「勤労者マルチライフ事業推進委員会」2000年11月(全3回)

勤労者とそのOBが地域でボランティアに参加するための施策(委員会委員:厚生労働省主催)

「国民生活研究委員会」1999年3月～9月(全4回)

少子高齢社会の生涯生活モデルの収支検討と生活のあり方検討(委員会委員:経済企画庁主催)

「国立文楽劇場運営協議会委員」1994年～現在

国立文楽劇場の年間事業の統括と新年度の計画のあり方検討(委員会委員:文化庁主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

- ・1995年～97年:(社)長寿社会文化協会理事・常務理事
- ・1998年～現在:(財)さわやか福祉財団理事
- ・1994年～現在:特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ会長

#### 趣 味 ・ 特 技

歌舞伎鑑賞、文楽鑑賞、相撲、柔道。

竹中 ナミ (たけなか なみ)  
社会福祉法人プロップ・ステーション理事長

1948年生(女性)

連絡先	社会福祉法人プロップ・ステーション
所在地	〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート 6E-13
TEL	078-845-2263 (携帯電話 090-1483-1867)
FAX	078-845-2918
E-mail	nami@prop.or.jp
URL	http://www.prop.or.jp
著書・論文	『志の開拓者たちよ!』(共著)日本経済出版社、2001年1月 『Let's be proud!』Japan Times、2000年8月 『居心地のよい国ニッポン』(共著)中央公論社、2000年3月 『プロップ・ステーションの挑戦』筑摩書房、1998年8月 ドキュメンタリービデオ「チャレンジド」今村昌平監修、1998年10月
特記事項	社会福祉法人プロップ・ステーションは、“ITを活用したチャレンジド(障害を持つ人)の就労支援機関”として、厚生労働省の認定を受けている。

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

- |            |            |             |
|------------|------------|-------------|
| ◎NPO概論     | ◎パートナーシップ論 | アドボカシー論     |
| ◎組織論       | ◎ボランティア概論  | 組織運営論       |
| ◎マーケティング概論 | マネジメント概論   | コミュニケーション概論 |

##### ◆実践

- |               |                   |        |
|---------------|-------------------|--------|
| ◎マーケティングの実務   | ◎他団体・企業とのパートナーシップ | 理事会の運営 |
| ◎広報           | ◎リスクマネジメント        | 資金調達   |
| ◎イベントの企画・運営   | 事業計画の立て方          | 人材育成   |
| ◎行政とのパートナーシップ | アドボカシー論           | 法務     |

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

多数の講演を行っており、詳細はホームページ(<http://www.prop.or.jp>)参照。

##### ◆委員会委員・行政職員研修

多数の委員会、研修を行っており、詳細はホームページ(<http://www.prop.or.jp>)参照。

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

チャレンジドにかかわるボランティア活動など多数

読書、唄、人と会うこと。

## 立岡 浩 (たちおか ひろし)

1960年生(男性)

広島国際大学医療福祉学部医療経営学科助教授  
 公共・非営利組織研究フォーラム代表世話人  
 関西ベンチャー学会・ヒューマンサービス部会代表世話人

連絡先	事務所
所在地	〒543-0056 大阪府大阪市天王寺区堀越町9-20-801
TEL	06-6774-0067 (携帯電話 090-2529-7548)
FAX	06-6774-0067
E-mail	chk-rsh@fa3.so-net.ne.jp
URL	http://www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/7472/index.html
著書・論文	『社会福祉事業の経営指標作成に関する研究報告書・平成11～12年度報告』(共著)厚生省厚生科学研究費補助金・政策科学推進事業・研究報告書、2001年3月 『NPO・福祉マネジメントの理論と実践—福祉団体・病院・公益法人・市民事業体・自治体のために—』(渡辺好章氏と共編著)日総研出版、2000年4月 「NPOと企業の合弁組織における人事労務管理」『日本経営診断学会年報』日本経営診断学会、2002年3月 「公益法人としての社会福祉法人経営」『社会福祉援助の共通基盤』(共著)日本社会福祉士会、2001年8月 「調査対象国におけるボランティア活動の振興—フランス編」『平成12年度—海外の民間ボランティア活動に関する調査報告書』(共著)社会福祉医療事業団、2001年5月 「非営利組織(NPO)における分野間経営評価とセクター間コントラクト・ガバナンス」『公益事業研究』公益事業学会、2001年3月
特記事項	社会福祉主事、社会経済生産性本部認定「経営コンサルタント」 2002年4月より、花園大学社会福祉学部福祉心理学科助教授

### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

#### ◆理論

- |           |              |                 |
|-----------|--------------|-----------------|
| ◎NPO概論    | ◎組織運営論       | ◎パートナーシップ論      |
| ◎マネジメント概論 | ◎マーケティング概論   | ◎健康、福祉、医療の経営・会計 |
| ◎組織論      | ◎コミュニケーション概論 | ◎公共経営、会計        |
| ◎アドボカシー論  | ◎ボランティア概論    |                 |

#### ◆実践

- |             |             |                   |
|-------------|-------------|-------------------|
| ◎事業計画の立て方   | ◎イベントの企画・運営 | ◎行政とのパートナーシップ     |
| ◎事業評価のあり方   | ◎財務         | ◎他団体・企業とのパートナーシップ |
| ◎アドボカシー論    | ◎資金調達       | ◎リスクマネジメント        |
| ◎理事会の運営     | ◎労務         | ◎法務               |
| ◎マーケティングの実務 | ◎ボランティアの活用法 | ◎健康、福祉、医療の経営・会計   |
| ◎広報         | ◎人材育成       | ◎公共経営、会計          |

### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

- |              |            |            |
|--------------|------------|------------|
| ◎子ども         | ◎在日外国人     | ◎助成活動      |
| ◎青少年         | ◎女性・男性     | ◎行政への政策提案  |
| ◎教育・学習支援     | ◎平和・人権     | ◎ミニコミ・出版   |
| ◎高齢者         | ◎環境・エコロジー  | ◎市民事業      |
| ◎障害者         | ◎食・農業      | ◎交通など安全対策  |
| ◎福祉一般        | ◎消費者保護     | ◎災害などの救援活動 |
| ◎医療・保健・健康づくり | ◎地域・まちづくり  | ◎行政監視・情報公開 |
| ◎国際交流        | ◎文化・芸術の振興  | ◎労働問題      |
| ◎国際貢献・協力     | ◎スポーツの振興   |            |
| ◎留学生支援       | ◎市民活動団体の支援 |            |

## 実績

### ◆講座（講演・講義・講習等を含む）

「非営利組織のマネジメント」2001年4月～現在

非営利組織のマネジメント(講演・講義:産能大学通信教育学部主催:受講者数約100名)

「NPO論」2001年4月～現在

NPOの政策とマネジメント～公共経営、営利経営との比較(講演・講義:京都学園大学経営学部主催:受講者数約30名)

「ボランティア論」2000年8月～現在

ボランティアとNPOのマネジメント(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:東京福祉大学社会福祉学部主催:受講者数約250名)

「NPO法人認証事務、経理事務支援講座」2000年10月～12月

NPOの政策とマネジメント(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:大阪市ボランティア情報センター主催:受講者数約60名)

「非営利組織の経営/ボランティア&フィランソロピー論」1998年4月～1999年3月

非営利組織の経営/ボランティア&フィランソロピー論(講演・講義:城西大学経済学部主催:受講者数約50名)

### ◆委員会委員・行政職員研修

「海外の民間ボランティア活動に関する調査研究委員会」2000年2月～2001年6月

海外の民間ボランティア活動に関する現状・課題と支援方策のあり方を検討(委員会委員:厚生省・社会福祉医療事業団主催)

「厚生科学研究費補助金・政策研究系『社会福祉事業の経営指標作成に関する研究』委員会」1999年4月～2001年3月

社会福祉事業の経営指標作成のあり方を検討(委員会委員:厚生省・国際医療大学国際医療福祉総合研究所主催)

「NPO法人認証・経理事務支援講座に関する委員会」2000年10月～12月(全10回)

NPO法人認証・経理事務支援講座のあり方を検討(委員会委員:大阪市ボランティア情報センター主催)

「WHO(世界保健機構)の組織と機能に関する国際共同研究班」1998年5月～1999年3月

WHO(世界保健機構)の組織と機能、特に各国地域事務所の課題と機能のあり方を検討(委員会委員:厚生省・外務省・国立医療病院管理研究所主催)

「平成8年度・総菜製造業・産業雇用高度化推進事業－労働力有効作用・確保モデル事業」1996年4月～1997年3月

作業改善による生産性向上に関するモデル事業のあり方を検討(委員会委員:雇用促進事業団主催)

## 謝礼

要相談。

## 経歴・職歴

埼玉県庁(福祉、税、調査研究、財務システム開発)職員を経て、東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻博士課程修了。摂南大学経営情報学部助教授を経て、現職。2002年4月から、花園大学社会福祉学部助教授に就任予定。

## 趣味・特技

ボランティア活動、将棋、スポーツ活動、演劇鑑賞。

田中 尚輝 (たなか なおき)

1943年生(男性)

特定非営利活動法人NPO事業サポートセンター常務理事・事務局長  
特定非営利活動法人市民互助団体全国協議会理事・事務局長  
社団法人長寿社会文化協会(WAC)常務理事

連絡先	特定非営利活動法人NPO事業サポートセンター
所在地	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 1階
TEL	03-3438-0360
FAX	03-3438-0655
URL	<a href="http://www.npo-support.jp/">http://www.npo-support.jp/</a>
著書・論文	『高齢者NPOが社会を変える』(共著)岩波ブックレット、2000年 『ボランティアの時代 NPOが社会を変える』岩波書店、1998年 『市民社会のボランティア』丸善書店、1996年 『高齢化時代のボランティア』岩波書店、1994年 「ボランティアとNPO」『ボランティアへの招待』岩波書店、2001年 「日本のNPOと社会福祉」『世界の社会福祉 日本』旬報社、2000年 他多数

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論

◎組織論

◎ボランティア概論

◎マネジメント概論

◎組織運営論

アドボカシー論

##### ◆実践

◎ボランティアの活用法

事業計画の立て方

マーケティングの実務

◎行政とのパートナーシップ

事業評価のあり方

資金調達

◎他団体・企業とのパートナーシップ

理事会の運営

労務

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「分権時代の自治体の役割」2001年9月

自治体とNPOのコラボレート(講演・講義:神奈川県主催:受講者数300名)

「NPOのマネジメント」2001年9月

NPOはいかに女のため人のために活動するか(講演・講義:石川県主催:受講者数120名)

「ボランティアの時代」1999年11月

高齢者のボランティアのすすめ(講演・講義:愛媛県主催:受講者数2000名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「三重県市町村職員研修」2000年度と2001年度(全4回)

市町村職員に高齢者問題の解説とNPOの活用法(行政職員研修:三重県市町村研修センター主催)

「介護保険 有識者事業者懇談会」2000年度(全5回)

介護保険有識者、事業者懇談会による厚生省との調整(委員会委員:厚生省主催)

「中高年の社会参加促進研究会」2000年(全5回)

中高年の活力の社会的活用(委員会委員:通産省主催)

## 謝 礼

応相談。

## 経歴・職歴

- ・1981年:全国高齢化社会研究所を設立、事務局長
- ・1988年:社団法人長寿社会文化協会(WAC)を設立、理事
- ・1999年:特定非営利活動法人NPO事業サポートセンター設立、事務局長
- ・2000年:特定非営利活動法人福祉交通支援センター、会長
- ・2000年:市民互助団体全国協議会、理事・事務局長

## 趣味・特技

中務 裕之 (なかつかさ ひろゆき)

1957年生(男性)

中務公認会計士・税理士事務所所長、日本公認会計士協会近畿会副会長  
大阪NPOセンター相談員、ひとつながりゲームの会長

連絡先	中務公認会計士・税理士事務所
所在地	〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町 2-4-11 中博ビル 201
TEL	06-6263-9939
FAX	06-6263-9959
E-mail	naka44@welbe.jp
URL	http://www.welbe.jp
著書・論文	『特定非営利活動法人の計算書類～実態調査とモデル記載例』日本公認会計士協会近畿会、2001年4月 『非営利法人統一会計基準についての報告書』日本公認会計士協会近畿会、2000年12月 『NPOとボランティアの実務』新日本法規、1998年 『最新消費税事例選集』清文社、1996年 『改正商法と税務対策』清文社、1990年 「NPO・中間法人の税務のポイント」『月刊税務弘報』中央経済社、2001年11月号 他多数
特記事項	公認会計士、税理士

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆実践

- ◎財務  
◎理事者向け「会計は何のために  
するのかわかるのか」  
◎NPO法人に限らず非営利組織の  
会計と税務

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

- 「公益法人等監査」2001年8月  
公認会計士を対象とした非営利法人の会計と監査についてのセミナー(講演・講義:日本公認会計士協会  
主催:受講者数90名)
- 「NPOの会計と税務」2001年2月  
NPOの会計と税務全般について(講演・講義:兵庫県主催:受講者数40名)
- 「NPO法人の決算対策セミナー」2000年5月(講演・講義:大阪NPOセンター主催:受講者数50名)
- 「NPO公開講座」1999年10月(講演・講義:大阪大学主催:受講者数300名)
- 「特定非営利活動法人の会計と税務」1999年10月  
(講演・講義:日本公認会計士協会近畿会主催:受講者数251名) 他多数

##### ◆委員会委員・行政職員研修

- 「非営利会計委員会」1999年6月～2001年6月(委員長)  
(委員会委員:日本公認会計士協会近畿会主催)

#### 謝礼

5万円から10万円(2時間)。



## 経歴・職歴

親子共育ワークショップ「ひとつながりゲーム」の会会長(<http://homepage1.nifty.com/hitotsu/>)

## 趣味・特技

手品、カードマジック。

永野 浩子 (ながの ひろこ)

1971 年生 (女性)

株式会社計画技術研究所研究員

織田福祉専門学校非常勤講師

連絡先	株式会社計画技術研究所
所在地	〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-17-3 五反田第 2 長岡ビル 4 階
TEL	03-3779-8960
FAX	03-3779-8920
E-mail	nagano@kgk-net.co.jp
URL	http://www.kgk-net.co.jp
著書・論文	『NPOとまちづくり』風土社、1997 年 『先端のバリアフリー環境～カリフォルニアにみるまちづくり』中央法規、1996 年
特記事項	技術士(建設部門:都市及び地方計画)

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

NPO 概論

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎地域・まちづくり	高齢者	行政への政策提案
◎市民活動団体の支援	障害者	市民事業
子ども	福祉一般	アメリカのNPO

##### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「21 世紀のまちづくり 3:バリアフリーのまちづくり」1999 年 10 月 (1 回のみ)

妊婦、子ども連れ、障害者、高齢者等、すべての人が暮らしやすいまちづくりについて、アメリカ、スウェーデンの事例を交えて紹介 (講演・講義とワークショップ等参加型の併用:品川区教育委員会主催:受講者数約 50 名)

##### 謝 礼

応相談。

##### 経歴・職歴

##### 趣味・特技



中原 美香 (なかはら みか)  
NPOリスク・マネジメント・オフィス代表

年生(女性)

連絡先	NPOリスク・マネジメント・オフィス
所在地	〒112-0014 東京都文京区関口 1-16-1-701
TEL	03-5206-5568
FAX	03-5206-5568
E-mail	nporisk@fmail.plala.or.jp
URL	http://www5.plala.or.jp/nporisk
著書・論文	『NPOのためのリスクマネジメント』(編集協力)日本損害保険協会刊、2001年 『Doing Well, Doing Good:Managing Risks in Corporate Volunteer Programs』(共著)Nonprofit Risk Management Center 刊、2000年 『災害ボランティアとNPO アメリカ最前線』(共著)朝日新聞社刊、1995年
特記事項	日米を中心としたNPO関連トピック、行政や企業のNPOとのパートナーシップ、企業の社会的責任などにおける翻訳、通訳経験豊富。

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論	◎ボランティア概論	パートナーシップ論
◎マネジメント概論	アドボカシー論	
◎組織論	組織運営論	

##### ◆実践

◎ボランティアの活用法	◎リスクマネジメント	広報
◎人材育成	事業評価のあり方	労務
◎他団体・企業とのパートナーシップ	理事会の運営	

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPOのリスク・マネジメント～組織運営と事業のリスクを考えよう」2001年10月

NPOの組織運営と事業運営におけるNPOがかかえるリスクとリスク・マネジメント(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:NPO推進青森会議主催:受講者数25名)

「インターンシップ事業におけるリスク・マネジメント」2001年7月

大学などによる学生をNPOにインターンとして派遣する際のリスク・マネジメントについて(講演・講義:大学コンソーシアム・京都主催:受講者数15名)

「協働におけるリスク・マネジメント」2001年7月

地域の国際化における自治体とNPOの協働における自治体のリスク・マネジメント(講演・講義:全国市町村国際文化研修所主催:受講者数25名)

「楽しく学ぼうNPOとボランティア」2001年2月

NPOのリスク・マネジメント(講演・講義:ボランティア団体研修検討協議会主催)

## 謝 礼

応相談。

## 経歴・職歴

- ・アメリカのNPO(2 団体)にて、マイノリティ擁護運動やNPOのリスク・マネジメントについて、それぞれリサーチ等の経験あり。
- ・日本では国連NGOにて国際人権を基軸として日本国内外の人種差別などの差別撤廃運動に関わる。
- ・プロジェクト進行やボランティア・マネジメント、情報管理などを担当。
- ・その他フリーでNPOや人権に関する海外視察のコーディネートや同行通訳、翻訳、海外ゲストの国内アテンド、通訳などを行う。

## 趣味・特技

中村 順子 (なかむら じゅんこ)

1947年生(女性)

特定非営利活動法人コミュニティサポートセンター神戸理事長  
財団法人さわやか福祉財団理事

連絡先	特定非営利活動法人コミュニティサポートセンター神戸
所在地	〒658-0053 兵庫県神戸市東灘区住吉宮町 2-19-21
TEL	078-841-0310
FAX	078-841-0312
E-mail	csjyunko@mtj.biglobe.ne.jp
URL	http://www2u.biglobe.ne.jp/~cskobe
著書・論文	『高齢者ケアのニューウェーブ』中央法規、1992年 「大震災復興から六年、ボランティア・NPO活動の変遷」(財)21世紀ひょうご創造協会、2001年8月号
特記事項	実務活動を中心としたNPO活動全般の講師として活動を展開。

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

- |        |         |           |
|--------|---------|-----------|
| ◎NPO概論 | ◎マネジメント | ボランティア概論  |
| ◎組織論   | ◎人材活用   | パートナーシップ論 |

##### ◆実践

- |                   |          |             |
|-------------------|----------|-------------|
| ◎行政とのパートナーシップ     | 事業計画の立て方 | 人材育成        |
| ◎他団体・企業とのパートナーシップ | 事業評価のあり方 | コミュニティ・ビジネス |
| ◎NPO運営            | 労務       |             |

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「新しい時代一楽しくチャレンジ」2001年9月

ボランティア活動、NPO活動、地縁近隣活動の違いと協働(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:愛知県大口町主催:受講者数70名)

「ボランティアとNPO」2001年9月(2回)

多様な市民活動の拡がりについて(講演・講義:兵庫県職員研修所主催:受講者数100名)

「コミュニティビジネスをめぐる視点」2001年8月

NPOの行うコミュニティビジネスの紹介(講演・講義:神戸商科大学主催:受講者数50名)

「NPOと行政の協働」2001年6月

協働の事例と導き出された課題、解決にむけて(八尾市主催:受講者数100名)

「NPO活動の現状」2001年6月

NPOと専門家との接点づくり(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:中小企業診断士協会主催:受講者数20名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「NPOと行政の協働のフレームづくり」2001年6月～現在

協働の合意づくりをめざした(委員会委員:神戸市主催)

「NPO理解」1999年～現在(年1回、毎年)

NPO活動体験をしながら(行政職員研修:神戸市主催)

「NPO大学企画運営委員」1997年～現在

NPOの人材育成のための市民大学(委員会委員:兵庫県主催)

「NPOと行政」2001年6月～9月(全2回)

行政マンのNPO理解(行政職員研修:福島県主催)

「市民活動支援施策に関する検討委員会」2000年4月～2001年3月(全3回)

支援センターの設立に関して(委員会委員:高崎市主催)

## 謝 礼

5万円程度。

## 経 歴 ・ 職 歴

- ・1982年4月～1995年8月:㈱神戸ライフケア協会コーディネーター理事
- ・1995年2月～1996年10月:東灘地域たすけあいネットワーク代表幹事
- ・1996年10月～現在:㈱コミュニティサポートセンター神戸理事長

## 趣 味 ・ 特 技

ハイキング、スケッチ。

奈良 環 (なら たまき)

1947年生(女性)

財団法人さわやか福祉財団ふれあい社会づくりグループリーダー

連絡先	財団法人さわやか福祉財団
所在地	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 4F
TEL	03-5470-7751
FAX	03-5470-7755
E-mail	XLM00370@nifty.ne.jp
URL	http://www.sawayakazaidan.or.jp
著書・論文	『ボランティアへの招待』(共著)岩波書店、2001年 『介護とボランティア』(共著)法研、2000年 『市民起業で介護の仕事をはじめよう』(共著)日本短波放送、1999年 『NPOが描く福祉地図』(共著)ぎょうせい、1998年 『非営利組織用指定在宅サービス事業者設立・運営マニュアル』(社)長寿社会文化協会編集／発行・さわやか福祉財団監修、1999年(同追補版、2000年) 「ボランティア・NPO活動の現状と課題」『地域福祉情報』シヨパン通信情報センター、2000年2月号

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

NPO概論	組織論	住民参加型在宅福祉サービス団体の
マネジメント概論	ボランティア概論	設立と運営

##### ◆実践

事業計画の立て方	ボランティアの活用法	住民参加型在宅福祉サービス団体の
マーケティングの実務	リスクマネジメント	設立と運営全般
資金調達	介護保険とNPO	地域通貨一時間運賃の推進

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

高齢者                      市民活動団体の支援                      市民事業

#### 実績

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「京都市市民活動推進協議会」2001年～2003年3月  
公設NPOセンターの設置審議(委員会委員:京都市主催)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・特定非営利活動法人水環境ネット東北代表理事
- ・特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム理事
- ・特定非営利活動法人せんだいみやぎNPOセンター理事



- ・特定非営利活動法人けやきオフィス町内会監事
- ・世界水フォーラム市民ネットワーク(法人格取得申請中)代表理事

## 趣味・特技

新川 達郎 (にいかわ たつろう)

1950年生(男性)

同志社大学大学院総合政策科学研究科教授

連絡先	同志社大学大学院総合政策科学研究科
所在地	〒602-8580 京都府京都市上京区今出川烏丸東入
TEL	075-251-3874
FAX	075-250-3094
E-mail	tنيikawa@mail.doshisha.ac.jp
著書・論文	『法・行政とNPO』ミネルヴァ書房、2001年 『NPO行政読本』ぎょうせい、1999年 『地域空洞化時代の行政とボランティア』中央法規、1996年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論	マネジメント概論	ボランティア概論
◎アドボカシー論	組織論	
◎パートナーシップ論	組織運営論	

##### ◆実践

◎事業計画の立て方	◎行政とのパートナーシップ	財務
◎事業評価のあり方	◎法務	ボランティアの活用法
◎アドボカシー論	理事会の運営	他団体・企業とのパートナーシップ

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎地域・まちづくり	◎市民事業	食・農業
◎市民活動団体の支援	◎行政監視・情報公開	文化・芸術の振興
◎行政への政策提案	環境・エコロジー	助成活動

#### 実績

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「京都市市民活動推進協議会」2001年～2003年3月  
公設NPOセンターの設置審議(委員会委員:京都市主催)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・特定非営利活動法人水環境ネット東北代表理事
- ・特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム理事
- ・特定非営利活動法人せんだいみやぎNPOセンター理事
- ・特定非営利活動法人けやきオフィス町内会監事
- ・世界水フォーラム市民ネットワーク(法人格取得申請中)代表理事



西川 正 (にしかわ ただし)

1967年生(男性)

特定非営利活動法人さいたまNPOセンター

連絡先	特定非営利活動法人さいたまNPOセンター
所在地	〒336-0011 埼玉県さいたま市高砂 2-3-9
TEL	048-835-4311
FAX	048-835-4312
E-mail	tnishikawa@sa-npo.org
URL	http://www.sa-npo.org
特記事項	中学教育免許(家庭科)

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

NPO概論  
マネジメント概論

組織論

パートナーシップ論

##### ◆実践

広報  
資金調達

行政とのパートナーシップ

法務

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPO法人化」2001年10月

NPO法人化について(講演・講義:埼玉県主催:受講者数40名)

「NPOって何?」2001年10月

NPO概論(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:和光市主催:受講者数20名)

「NPOマネジメント講座」2001年10月

マネジメント初級概論(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:埼玉県主催:受講者数40名)

「NPO全国フォーラム2001:NPO基礎セミナー」2001年8月

事例をもとにNPO概論(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:フォーラム実行委員会他多数主催:受講者数150名)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・旧大宮市内の民設民営の学業保育所のスタッフ(指導員)
- ・障害者団体スタッフ

他多数

#### 趣味・特技

保育園保護者会のニュースづくり。



浜田 忠久 (はまだ ただひさ)

1959年生(男性)

特定非営利活動法人市民コンピュータコミュニケーション研究会代表

連絡先	自宅
所在地	〒113-0022 東京都文京区千駄木 3-23-6-401
TEL	090-1268-7511
FAX	03-5685-0691
E-mail	taratta@jca.or.jp
URL	http://www.jcafe.net/
著書・論文	「NPO・NGO」『インターネット白書 2001』インターネット協会、2001年6月 「インターネットを使いこなす」『ボランティア白書 2001』日本青年奉仕協会、2001年3月 「市民運動とネットワーク」『いまの生活「電子社会誕生」』晶文社、1998年 「世界と日本の電子市民運動」『情報の科学と技術』第47巻第3号、1997年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎情報戦略

◎インターネット活用

NPO概論

##### ◆実践

◎情報戦略

◎インターネット活用

広報

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPOとインターネット」2001年7月12日

NPOがインターネットを活用していくための技術と課題(講演・講義:かながわNPO大学主催:受講者数約20名)

「情報ネットワークの構築」2001年7月1日

NPO支援のための情報ネットワークの構築方法と情報戦略(講演・講義:みやぎNPO支援センターネットワーク主催:受講者数約15名)

「インターネットと広報・PR(全国ボランティア研究集会 in 佐賀)」2001年2月11日

インターネットを利用した広報、PRのノウハウ(ワークショップ等参加型:日本青年奉仕協会主催:受講者数約20名)

「インターネットの生かし方(ふじのくにNPOマネジメント養成塾)」2001年1月14日

NPOがインターネットを活用するための実践講座(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:静岡県生活・文化部NPO推進室主催:受講者数約80名)

「市民活動のためのインターネット(群馬大学公開講座)」2000年11月18日

市民活動のインターネット活用の歴史と概論(講演・講義:群馬大学主催:受講者数約40名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「DOTフォースNPO日本委員会」2001年～現在

沖縄サミットのIT憲章を受けてG8共同プロジェクトとして発足。デジタルデバイド解消を日本及びアジア諸国の視点から検討(委員会委員:DOTフォースNPO日本委員会主催)

## 謝 礼

応相談。

## 経歴・職歴

- ・1993年：市民コンピュータコミュニケーション研究会設立
- ・1997年：JCA-NET設立
- ・2001年：日本ボランティアコーディネーター協会運営委員
- ・2001年：日本青年奉仕協会評議員

## 趣味・特技

早坂 毅 (はやさか たけし)

1958年生(男性)

早坂毅税理士事務所所長  
ヘリテイジ・トラスト理事

連絡先	早坂毅税理士事務所
所在地	〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町 2-5-5 長者町ビジネスマンション 202
TEL	045-681-5061
FAX	045-681-6408
E-mail	BZW05321@nifty.ne.jp
著書・論文	『NPO法人格取得の手引・神奈川版』かながわNPO法研究会、1999年 「JAPAN'S TRIAL OF THE MANAGEMENT ACCOUNTING IN THE PUBLIC SECTOR」マレーシア会計士大会(クアラルンプール)、1998年
特記事項	税理士、経済学修士(財政学・会計学)、関東学院大学大学院博士課程単位取得(満期退学)

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆実践

◎事業計画の立て方	◎法務	理事会の運営
◎財務	事業評価のあり方	資金調達

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「マネジメント相談会」2001年5～7月(第1期)4回、9～11月(第2期)

NPO法人化(手続き、申請書の書き方他)、団体の財務・税務(個別相談:かながわ県民活動サポートセンター主催:受講者数約40名)

「NPOをめぐる税務、会計」2000年5月

NPO法人に公益法人会計基準を強制すべきか・他(全国女性税理士連盟主催:受講者数約20名)

「NPOマネジメント講座」2000年4月(2回)

NPO法人化をしたことに伴う会計、税務上の留意点(講演・講義:宮城県主催:受講者数両方で80名)

「NPO法人格取得—その意義と今後の税務問題」1999年10月

NPO法人格取得をめぐるメリット・デメリット、税務をめぐる問題(ワークショップ等参加型:(社)日本ナショナル・トラスト協会主催:受講者数約30名)

「NPOの会計と税」1998年12月

NPO法人及び任意団体をめぐる会計と税務についての特殊問題(講演・講義:特定非営利活動法人鎌倉市民センター運営会議主催:受講者数約50名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「横浜市ボランティアセンター運営委員会」1999年4月～現在

横浜市ボランティアセンターの運営のあり方を検討(横浜市社会福祉協議会主催)

#### 謝礼

少なくとも1万円/1時間 + 交通費(実費)。



## 経歴・職歴

- ・1999年4月～現在: 社団法人日本ナショナル・トラスト協会、評議員
- ・2001年5月～現在: 社団法人神奈川県社会福祉会、監事

## 趣味・特技

福島 達也 (ふくしま たつや)

1965年生(男性)

NPO法人設立運営センター代表  
特定非営利活動法人国際ボランティア事業団理事長

連絡先	NPO法人設立運営センター
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-14-17 アルテール新宿 2F
TEL	03-3367-7091
FAX	03-3367-7095
E-mail	pass@highway.ne.jp
URL	http://www.d1.dion.ne.jp/~npo
著書・論文	『ビデオ:認定NPO法人になるための支援』F. Pステーション、2001年 『NPO法人をつくろう』. リサーチ出版、2001年
特記事項	行政書士、ISO環境審査員、NPO法人コーディネーター。 NPO法人の設立や国税庁認定についての講師として活動を展開。

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論	◎組織運営論	コミュニケーション概論
◎マネジメント概論	アドボカシー論	ボランティア概論
◎組織論	マーケティング概論	パートナーシップ論

##### ◆実践

◎事業計画の立て方	◎他団体・企業とのパートナーシップ	マーケティングの実務
◎理事会の運営	◎法務	広報
◎イベントの企画運営	◎認定NPO法人になる方法	資金調達
◎財務	◎法人設立セミナー	リスクマネジメント
◎労務	事業評価のあり方	
◎行政とのパートナーシップ	アドボカシー論	

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPO法人設立入門セミナー」2001年11月

NPO法人設立の仕方、会計、税務、労務について(講演・講義:国際ボランティア事業団主催:受講者数60名)

「国税庁認定NPO法人になるには」2001年8月

認定NPO法人になるためのコツを伝授、あわせて認定NPO法人の解説(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:関東サッカーリーグ主催:受講者数20名)

「NPO法人設立セミナー」2001年3月

NPO法人設立のための入門講座(講演・講義:市民活動ネットワークふくい主催:受講者数30名)

「NPO法人経営戦略」2000年12月

行政との関わり方、行政から仕事をもらうには(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:NPO法人設立センター主催:受講者数10名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

---

「多摩市国際交流センター理事」1999年4月～2001年6月

多摩市の国際交流センターをNPO法人化させるかという点について検討(委員会委員:多摩市主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・多摩市都市計画審議会委員
- ・多摩市国際交流センター理事・犯罪被害者支援をつくる会
- ・NPO法人設立運営センター代表
- ・特定非営利活動法人国際ボランティア事業団理事長
- ・行政書士福島達也事務所所長

#### 趣味・特技

パソコン、草野球。

連絡先	自宅
所在地	〒657-0015 兵庫県神戸市灘区篠原伯母野山町 1-1 六甲グランドヒルズ 2-505
TEL	078-871-3434
FAX	078-871-3434
E-mail	hhoshino@rieb.kobe-u.ac.jp
著書・論文	「市民活動の持続性を求めて」『大震災を語り継ぐ』(神戸大学震災研究会編:共著)神戸新聞社、2001年10月予定 「NPOの新しい支援システムに向けて」『21世紀ひょうご』(財)21世紀ひょうご創造協会、2001年8月 「震災ボランティアから地域コミュニティ作りへ」『苦闘の被災生活』(神戸大学震災研究会編:共著)神戸新聞社、1999年2月

## 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

## ◆理論

◎NPO概論	ボランティア概論
マネジメント概論	パートナーシップ論

## ◆実践

事業計画の立て方	行政とのパートナーシップ	プロジェクト・マネジメント
----------	--------------	---------------

## 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

## 実績

## ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「プロジェクト・マネジメント」2001年10月(1回)

NPO大学NPOマネジメント・コースとしてNPOの事業企画と評価の手法を紹介(ワークショップ等参加型:兵庫県主催:受講者数約30名)

「NPOの存在意義」2001年6月(1回)

NPOの活動の枠組みと考え方を紹介(ワークショップ等参加型:生きがい仕事サポートセンター(兵庫県)主催:受講者数約30名)

「NPOと倫理」2001年2月(1回のみ)

NPO大学NPOマネジメント・コースとしてNPOの活動の基盤となる倫理的な考え方を紹介(講演・講義:兵庫県主催:受講者数約30名)

「地域課題の発見」2001年1月(1回のみ)

NPO大学NPOトライアルコースとして地域に根ざしたNPOの活動について課題の発見と活動のプログラム化の手法を紹介(講演・講義:兵庫県主催:受講者数約30名)

「NPOとボランティア」2000年9月(1回)

北海道大学主催の学生ボランティア養成講座において、NPOとボランティアの違いと活動を紹介(講演・講義:北海道大学学生部主催:受講者数約50名)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

---

「NPO大学企画委員会」2001年7月～現在

NPO大学ガバナンス/マネジメント/トライアルコースの企画全般(委員会委員:兵庫県庁主催)

「NPOと神戸市の協働研究会」2001年7月～現在

行政とNPOの協働のモデルの構築に向けた研究会(委員会委員:神戸市/NPO主催)

「神戸市職員研修」2001年2月

NPOと行政の連携のあり方について(行政職員研修:神戸市主催)

#### 謝 礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・1995年～98年:東灘・地域助け合いネットワーク理事
- ・1997年～99年:特定非営利活動法人コミュニティサポートセンター神戸理事
- ・1995年～現在:神戸大学総合ボランティアセンターアドバイザー
- ・2001年～現在:特定非営利活動法人コミュニティサポートセンター神戸トータルアドバイザー

#### 趣味・特技

旅行。

堀内 生太郎 (ほりうち せいたろう)

1936年生(男性)

財団法人安田火災記念財団顧問

連絡先	自宅
所在地	〒264-0006 千葉県千葉市若葉区小倉台 3-21-1
TEL	043-231-8086
FAX	043-231-8086
E-mail	fwip2993@mb.infoweb.ne.jp
著書・論文	『地域福祉事典』(共著)中央法規、1997年 『註釈自動車保険約款』(共著)有斐閣、1995年 「特定非営利活動法人と社会福祉法人」『公益法人』(財)公益法人協会、1999年11月号 他

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論 組織運営論

##### ◆実践

◎資金調達 法務 資金確保  
事業計画の立て方

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎障害者 ◎助成活動

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPOフォーラム2001 東海会議:NPO支援税制について考えよう」2001年8月4日

NPO支援税制について(セミナー:日本NPOセンター主催)

「総合福祉研究会7月セミナー」2001年7月13日

NPO法人の概要と現状について(講演・講義:総合福祉研究会主催:受講者数150名)

「NPOの活動資金の確保」2000年3月25日

(講演・講義:長野県NPOセンター主催:受講者数100名)

「NPOの活動資金の確保」2000年3月5日

(講演・講義:岡山県社会福祉協議会主催:受講者数30名)

「助成財団の助成金について」2000年2月9日

(講演・講義:埼玉県社会福祉協議会主催:受講者数150名)

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

NPO法人設立、運営に関する解説書の作成及び設立希望者に対する助成選考

#### 趣味・特技



松原 優佳 (まつばら ゆか)

1972年生(女性)

IIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】フェロー

連絡先	IIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】
所在地	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9-1 斉藤ビル4F
TEL	03-5283-3220
FAX	03-5283-3221
E-mail	happysmile@mac.com
著書・論文	『NPO理事会の自己評価』(翻訳)IIHOE、2000年 『NPO運営者のマネジメント意識講座ーアメリカの事例からの提案』日本太平洋資料ネットワーク(JPRN)、2001年

講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

◆理論

- |           |             |           |
|-----------|-------------|-----------|
| ◎NPO概論    | ◎組織運営論      | ボランティア概論  |
| ◎マネジメント概論 | マーケティング概論   | パートナーシップ論 |
| ◎組織論      | コミュニケーション概論 |           |

◆実践

- |             |          |
|-------------|----------|
| ◎理事会の運営     | 人材育成     |
| ◎ボランティアの活用法 | 事業評価のあり方 |

講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

実績

謝礼

応相談。

経歴・職歴

アメリカ、カリフォルニア州環境NGOにて事務局長、顧問ほか

趣味・特技





松本 修一 (まつもと しゅういち)

1937年生(男性)

V・マネジメント代表、産業能率大学委嘱講師  
特定非営利活動法人東京ランボ理事

連絡先	自宅
所在地	〒142-0062 東京都品川区小山 6-7-2-311
TEL	03-3787-6153
FAX	03-3787-6153
E-mail	khb15143@nifty.ne.jp
著書・論文	『共感のマネジメント』大阪ボランティア協会

#### 講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

##### ◆理論

◎マネジメント概論	NPO概論	ボランティア概論
◎組織論	マーケティング概論	
◎組織運営論	コミュニケーション概論	

##### ◆実践

◎事業計画の立て方	◎人材育成	広報
◎事業評価のあり方	◎リスクマネジメント	資金調達
◎理事会の運営	◎NPOリーダーのマネジメント	他団体・企業とのパートナーシップ
◎イベントの企画運営	マーケティングの実務	

#### 講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

「組織運営相談会」2001年9月

団体の悩み相談(コンサルテーション:神奈川県市民活動センター主催:受講者数10名)

「使命と確認と事業計画」2001年8月

(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:たすけあいワーカーズ主催:受講者数30名)

「NPOリーダーのマネジメントとリーダーシップ」2001年6月

リーダーはどうあるべきか(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:府中市社協主催:受講者数20名)

「NPOリーダーのマネジメントとリーダーシップ」2001年2月

リーダーはどうあるべきか(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:かながわ女性センター主催:受講者数30名)

「NPOリーダーのマネジメントとリーダーシップ」2001年1月

リーダーはどうあるべきか(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:静岡県社協主催:受講者数40名)

他多数

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「社協管理者研修体系研究会」2000年12月～現在

社協の管理者の研修内容のモデル作り(委員会委員:東社協主催)

「課長代理研修」2001年8月(金3回)

管理者のマネジメント(行政職員研修:岐阜県市町村研修センター主催)

## 謝 礼

NPOの場合はケースバイケースで決めている。

## 経歴・職歴

- ・1990年～1998年:特定非営利活動法人KIDS事務局
- ・1995年～:特定非営利活動法人東京ランポ理事
- ・1998年～2000年:船橋子ども劇場常任理事
- ・1998年～:子ども劇場千葉県センター顧問
- ・1995年～:シーズ会員
- ・2001年～:養護児童の自立を支援する会(松本基金)代表

## 趣味・特技

- ・スポーツ(特にスキー)
- ・NPOの強化
- ・子どもと遊ぶこと

三上 亨 (みかみ とおる)

1957年生(男性)

特定非営利法人NPO推進青森会議 常務理事事務局長

連絡先	特定非営利法人NPO推進青森会議
所在地	〒030-0915 青森県青森市小柳字朽葉 41-33
TEL	017-774-5595
FAX	017-726-0675
E-mail	tomsoya@jomon.ne.jp
URL	http://members.tripod.co.jp/npo_aomori/
著書・論文	「NPOとボランティア～地域コミュニティにおけるNPOの可能性」(修士論文)
特記事項	経営経済学修士、ファイナンシャルプランナー2級

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論

◎組織論

◎パートナーシップ論

◎マネジメント概論

◎ボランティア概論

組織運営論

##### ◆実践

行政とのパートナーシップ

他団体・企業とのパートナーシップ

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPO法人格取得に向けたNPO連続学習会」2001年7月～12月

NPOとしての組織づくり、NPOとは何か、他5回連続講座(講演・講義とワークショップ等参加型の併用:青森市男女共同参画を進める会主催:受講者数約20名)

「あおりNPO塾2001:NPOマネジメント講座」2001年10月

NPOマネジメントとは何か、他1回(講演・講義:NPO推進青森会議主催)

「NPO経営指導者講座」2000年1月30日、2001年2月23日(2年連続ほぼ同じ内容の講座)

NPOのミッションと戦略(講演・講義:北海道主催:受講者数約30名)

「あおりNPO塾」2000年10月24日

組織の戦略と事業計画の立て方(講演・講義:あおりNPOサポートセンター主催:受講者数約20名)

「NHK文化センター講座:NPO入門」1999年10月～12月

台頭するNPOの社会的意義、NPOとボランティア、他1回(講演・講義:NHK文化センター主催:受講者数約15名)

##### ◆委員会委員・行政職員研修

「パートナーシップづくり懇談会」2001年7月～2002年3月

前年度に整理しきれなかった課題を検討し、具体的なパートナーシップづくりを進める(委員会委員:青森県主催)

「第1回地域保健関係者研修:パートナーシップの視点から住民と行政の協働を考える」2001年9月17日

県内保健所職員と弘前市周辺市町村の保健担当職員を対象とした研修で、住民組織が形骸化する中で行政職員の意識改革を目的とした(行政職員研修:弘前保健所主催)

「パートナーシップ県政運営指針検討委員会」2000年7月～2001年3月

青森県における行政、企業、市民(活動団体)のパートナーシップを構築するための運営指針を検討する(委員会委員:青森県主催)

「地域コミュニティにおけるNPOの可能性～市民との協働で新たな時代の地域づくりを～」2000年10月18日  
市町村職員を対象とした住民とのパートナーシップで地域づくりを進めることを目的とした塾(行政職員研修:青森県地方課主催)

「住民との協働による効果的な政策形成と実施のあり方についての調査研究」2000年2月5日

ワークショップでの基調講演(行政職員研修:青森県 Private and Public Partnership プロジェクトチーム主催)

## 謝 礼

応相談。

## 経 歴 ・ 職 歴

- ・1979年、弘前大学人文学部経済学科卒業。同年青森県労働金庫入庫。
- ・現在、青森県労働金庫青森東支店次長。
- ・1993年、青森労金創立40周年記念事業として始まったNPO／ボランティア団体を助成・支援する「ろうきん1億円基金」事業の企画担当。
- ・1997年から2年間休職し青森公立大学大学院で経営経済学修士取得。
- ・1999年、アメリカオークランドに本部を持つ日本太平洋資料ネットワークが主催する「実践的NPOマネジメント米国研修」に参加。
- ・1999年1月～2001年5月、あおもりNPOサポートセンター理事マネジメント部会長。
- ・2001年3月～、NPO推進青森会議常務理事事務局長。
- ・現在、「市民まちづくりワークショップ実行委員会」代表、青森市文化ゾーン整備計画検討委員。

## 趣 味 ・ 特 技



## 経歴・職歴

- ・1984年:大阪弁護士会登録
- ・1991年:三木秀夫法律事務所設立
- ・1993年:近畿弁護士会連合会消費者保護委員会副委員長
- ・1994年:大阪大学法学部非常勤講師
- ・1995年:社団法人大阪青年会議所理事
- ・1998年:大阪弁護士会震災問題対策協議会副委員長(NPO担当)、全国NPOフォーラム関西会議実行副委員長  
《現在のNPO関連の役職》
- ・豊中市まちづくりアドバイザー
- ・豊中市市民公益活動推進委員会委員
- ・阪神淡路まちづくり支援機構専門委員
- ・大阪YWCA専門学校講師
- ・特定非営利活動法人大阪NPOセンター理事
- ・特定非営利活動法人消費者ネット関西常務理事
- ・特定非営利活動法人介護保険市民オンブズマン機構大阪監事
- ・特定非営利活動法人北摂こども文化協会監事
- ・特定非営利活動法人NPO政策研究所監事
- ・社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン財政企画委員
- ・関西国際交流団体協議会監事
- ・日本サステイナブル・コミュニティセンター(SCCJ)監事

## 趣味・特技

村上 良雄 (むらかみ よしお)

1949年生(男性)

財団法人たんぼぼの家常務理事  
奈良NPOセンター事務局長

連絡先	財団法人たんぼぼの家
所在地	〒630-8044 奈良県奈良市六条西 3-25-4
TEL	0742-43-7055
FAX	0742-49-5501
E-mail	murakami@popo.or.jp
URL	http://popo.or.jp
著書・論文	『ボランティア・コーディネート』(共著) 社団法人日本青年奉仕協会、1997年 『いのちを守る安心システム』(共著) 財団法人たんぼぼの家、1996年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

- |           |         |
|-----------|---------|
| ◎ボランティア概論 | 組織論     |
| NPO概論     | アドボカシー論 |

##### ◆実践

- |             |              |    |
|-------------|--------------|----|
| ◎事業計画の立て方   | 事業評価のあり方     | 法務 |
| ◎イベントの企画運営  | アドボカシー論      |    |
| ◎ボランティアの活用法 | 行政とのパートナーシップ |    |

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「福祉系NPO法人の現状と課題」2001年5月12日

NPO法人制度の解説と福祉系NPO法人の現状を紹介(講演・講義:特定非営利活動法人この指とまれ 21  
主催:受講者数約100名)

「ボランティア活動とネットワークづくり」2001年3月27日

ボランティア・セクターの可能性とネットワークとしてのNPOセンターを説く(講演・講義:奈良県主催:受講者  
数約100名)

「NPOへの期待と可能性」2001年2月10日

多様なNPOのあり方からNPOの役割と可能性を追求する(講演・講義:(財)日本レクリエーション協会主  
催:受講者数約60名)

「ボランティア論」2000年11月26日

どう社会をめざすのかを意識し、自律と協働による市民社会づくりを説く(講演・講義:NHK学園高等学校  
専攻科主催:受講者数175名)

「ボランティア論」1998年5月20日

社会的援助を必要とする人たちのためのボランティア活動(講演・講義:静岡県立大学主催:受講者数54  
名)



#### ◆委員会委員・行政職員研修

---

「奈良県男女共同参画審議会」2001年8月9日～2003年3月31日

奈良県における男女共同参画計画などについて調査、審議し意見を述べる（委員会委員：奈良県主催）

「人権問題啓発指導者養成講座」2001年2月2日

障害者の人権をテーマに、主に障害者をめぐるNPOの活動を紹介（行政職員研修：奈良県主催）

「八幡市部課長研修会」2000年2月1日

民間活力に学ぶをテーマにNPOの可能性を語る（行政職員研修：八幡市主催）

「派遣社会教育主事研修会」2001年2月1日

県から市町村に派遣されている社会教育主事を対象に、ノーマライゼーションを考えるをテーマに、福祉NPOの活動を紹介（行政職員研修：奈良県教育委員会主催）

「人権教育指導者養成講座」2001年1月30日

ノーマライゼーションを考えるをテーマに、主に障害者をめぐるNPOの活動を紹介（行政職員研修：大宇陀町教育委員会主催）

#### 謝 礼

応相談。

#### 経 歴 ・ 職 歴

#### 趣 味 ・ 特 技

村田 恵子 (むらた けいこ)

1948年生(女性)

特定非営利活動法人越谷NPOセンター代表

特定非営利活動法人さいたまNPOセンター常任理事

連絡先	特定非営利活動法人越谷NPOセンター
所在地	〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町1-42-9-202
TEL	0489-63-5654
FAX	0489-63-5654
E-mail	QYJ17351@nifty.ne.jp
URL	<a href="http://www.trifect.co.jp/knpoc/">http://www.trifect.co.jp/knpoc/</a>
著書・論文	『さいたま女のネットワーク』(共著)第1書林、1997年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

◎NPO概論

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

◎高齢者

国際貢献・協力

#### 実績

##### ◆講座(講演・講義・講習等を含む)

「NPOとは何か」2001年4月

NPOの基礎と越谷市におけるNPO活動の紹介(講演・講義:越谷市大袋公民館主催:受講者数70名)

「NPOとは何か」2001年4月

春日部倫理社会研究所で、NPOの基本と埼玉県内におけるNPO活動の動きなど(講演・講義:春日部倫理社会研究所主催:受講者数15名)

「さいたま介護保険サポーターズクラブ活動について」2001年3月

さいたまNPOセンターが実施した介護保険説明ボランティアの養成と活動支援を報告(講演・講義:国分寺市主催:受講者数20名)

「NPOの基礎」2000年9月

蓮田市における市民活動の環境を考える懇話会のNPO活動の重要性とその役割など(講演・講義:蓮田市主催:受講者数25名)

「久喜市市議会政策研究会大地グループ:NPOとは何か」2000年6月

市議会議員の勉強会の講師。実際に活動している人の考えや意見をききたいとのこと(講演・講義:政策集団大地主催:受講者数20名)

#### 謝礼

2~5万円。

#### 経歴・職歴

- ・日本国際ボランティアセンター東京スタッフ(1年間有給)
- ・国連難民高等弁務官事務所東京事務所
- ・日本語版レフェージュズ、記者(5年間)

- ・ナース専科(ディジットブレーン社発行)記者
- ・がん看護(南江堂)記者

## 趣味・特技

巡 静一 (めぐり せいいち)

1942年生(男性)

武庫川女子大学人間科学科教授  
大阪ボランティア協会理事

連絡先	自宅
所在地	〒565-0873 大阪府吹田市藤白台 2-13-11
TEL	06-6832-8429
FAX	06-6834-6457
著書・論文	『介護保険とボランティア』かもがわ出版、2000年8月 『これからのボランティア』大阪ボランティア協会出版部、1999年2月 『ボランティアの理論と実際』中央法規、1997年3月 『生涯学習とボランティア』明治図書、1996年7月 『実践ボランティア・コーディネーター』中央法規、1996年6月 『ボランティア活動の今日的課題』大阪ボランティア協会出版部、1993年4月 『在宅福祉とボランティア』勁草書房、1991年11月 『老人ボランティア活動入門』川島書店、1987年9月 『青少年問題とボランティア活動』日常出版、1986年2月 など単著・編著書多数

講師担当可能テーマ (得意分野については◎)

◆理論

- ◎NPO概論
- ◎コミュニケーション概論
- ◎パートナーシップ論
- ◎マネジメント概論
- ◎ボランティア概論

◆実践

- ◎事業計画の立て方
- ◎イベントの企画運営
- ◎行政とのパートナーシップ
- ◎理事会の運営
- ◎ボランティアの活用法
- ◎他団体・企業とのパートナーシップ

講師担当可能分野 (得意分野については◎)

「広く一般的な講義」及び「NPOの活動領域のうち下記特定分野に焦点をあてた講義」を行う。

- ◎子ども
- ◎障害者
- ◎地域・まちづくり
- ◎青少年
- ◎福祉一般
- ◎市民活動団体の支援
- ◎教育・学習支援
- ◎医療・保健・健康づくり
- ◎市民事業
- ◎高齢者
- ◎女性・男性
- ◎災害などの救援活動

実績

◆講座 (講演・講義・講習等を含む)

- 「ボランティアの拡がりネットワーク」2001年8月  
(講演・講義とワークショップ等参加型の併用: 兵庫県社会福祉協議会主催: 受講者数 100名)
- 「行政サービスとボランティア」2001年7月  
(講演・講義とワークショップ等参加型の併用: 埼玉県社会福祉協議会主催: 受講者数 50名)
- 「ボランティアグループの運営」2001年6月  
(講演・講義とワークショップ等参加型の併用: 岡山県社会福祉協議会主催: 受講者数 250名)
- 「ボランティア国際年に寄せて」2001年1月(講演・講義: 内閣府主催: 受講者は不特定多数)

#### ◆委員会委員・行政職員研修

---

「東大阪市ボランティアセンター推進委員」1982年4月～現在

(委員会委員:東大阪市社会福祉協議会主催)

「市民活動と行政の協働促進のあり方」2000年4月～2001年3月

(委員会委員:吹田市主催)

「大阪府社会教育委員会」1995年2月～2001年3月

(委員会委員:大阪府主催)

「ボランティアと行政の協働」

(行政職員研修:全国市町村職員研修所主催)

「ボランティア・NPOと行政の協働」

(行政職員研修:岐阜県主催)

#### 謝 礼

近郊は5万円、遠方は10万円。

#### 経歴・職歴

- ・昭和30年代よりボランティア活動にかかわる
- ・昭和40年秋に大阪ボランティア協会の設立に携わり理事・常務理事等を担当し今日に至る

#### 趣味・特技

山岸 秀雄 (やまぎし ひでお)

1946年生(男性)

NPOサポートセンター理事長  
株式会社第一総合研究所代表

連絡先	NPOサポートセンター
所在地	〒341-0061 東京都中央区銀座8-12-11 第2サンビル
TEL	03-3547-3206
FAX	03-3547-3207
E-mail	center@npo-sc.org
URL	http://www.npo-sc.org (NPORT http://www.nport.org)
著書・論文	『アメリカのNPO』第一書林、2000年 『NPO時代の幕開け』第一書林、1998年 『市民がつくる地域福祉』第一書林、1994年

#### 講師担当可能テーマ(得意分野については◎)

##### ◆理論

- |          |            |           |
|----------|------------|-----------|
| ◎NPO概論   | ◎パートナーシップ論 | 組織論       |
| ◎アドボカシー論 | マネジメント概論   | マーケティング概論 |

##### ◆実践

- |               |         |
|---------------|---------|
| ◎行政とのパートナーシップ | アドボカシー論 |
|---------------|---------|

#### 講師担当可能分野(得意分野については◎)

「広く一般的な講義」を行う。

#### 実績

#### 謝礼

応相談。

#### 経歴・職歴

- ・NPOサポートセンター理事長/株式会社第一総合研究所、株式会社第一書林の代表。
- ・明治大学特別招聘教授、東洋大学大学院、白鷗大学講師
- ・法政大学社会学部卒、日本電信電話公社(現NTT)を経て現在に至る。
- ・1988年の訪米以来、日本でNPO(民間非営利組織)、非営利型シンクタンクづくりなどの新しい実践活動に入る。
- ・93年に日本最初のNPO支援組織・NPOサポートセンターを設立。

#### 趣味・特技

登山、テニス、つり。

